

| | | | | | | |
|---------------|-----------------------------|---------------|--------------------|-----------|---------------|-------------------------------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート(兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | 2 | 小・中学校教育環境整備事業 | 所属部 | 行政管理部 | 所属課 | 建築営繕課 |
| 政策名 | 2 | 2 子育て・教育 | 所属係 | 建築営繕係 | 課長名 | 近藤 哲郎 |
| 施策名 | 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 0154100 | 法令根拠 学校教育法第5条、学校環境衛生の基準、建築基準法 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 期間限定複数年度 (年度 - 年度) | | | |

事務事業の概要

事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
 (事業の内容)
 小中学校の教育環境の整備
 (業務の内容)
 事業計画、予算の確保、工事発注のための現場調査、実施設計、起工、工事監理、または委託業務の発注・現場管理・成果物のチェック、経理
 (予算の内訳)
 需用費(消耗品費、印刷製本費)、委託料(実施設計、工事監理)、工事請負費

この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)
 公立学校の新築時から年月が経ち、教育環境の変化に伴う施設の改修・改築や経年劣化による設備機器等の更新等を行うため、教育環境を整備する事業を開始した。

活動実績及び事業計画
 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)
 第二、四、六、七小学校及び第二中学校トイレ洋式便器取替工事 第七、八小学校プール過装置改修工事 第二小学校プール塗装工事 第六、七小学校及び第二中学校FFストープ撤去工事
 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)
 第一、二中学校屋内運動場空調設備設置工事 第一、二、五、七小学校及び第一中学校洋式便器取替工事 第四、五、六小学校及び第三中学校プールコンクリートブロック塀改修工事 第七小学校屋上フェンス及び防水改修工事 第八小学校及び第三中学校FFストープ撤去工事

1 現状把握の部(PLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的
 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
 小中学校の教育環境の変化に伴う施設・設備等の設置や経年劣化による設備機器等の更新を行い、教育環境を整備・改善し、施設を維持する。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
 市立小中学校11校(小学校8校、中学校3校)

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)
 教育環境の向上を図ることができる。
 トイレ洋式化については、令和2年度までに小中学校のトイレ洋式化率を80%に達成する予定である。また、屋内運動場の空調設備については、令和3年度までに校舎建替え予定の2校を除く、小中学校9校に設置する予定である。校舎棟の教室や特別教室等の空調設備については、平成24年度までに全校設置済である。

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|-------------------------|------------------|-----|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 校舎棟洋式トイレの実施学校数 | ア 校 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 校舎棟男子トイレの洋式便器の個数 | ア 個 | 85 | 86 | 86 | 97 | 131 | | 11 |
| | 校舎棟女子トイレの洋式便器の個数 | イ 個 | 153 | 189 | 225 | 254 | 290 | | 29 |
| 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 校舎棟男子トイレの洋式化率 | ア % | 41 | 41 | 41 | 46 | 63 | | 5 |
| | 校舎棟女子トイレの洋式化率 | イ % | 37 | 45 | 54 | 60 | 69 | | 6 |
| 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 校舎棟トイレの洋式化率 | ア % | 38 | 44 | 50 | 56 | 67 | | 6 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|--------------------|--------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 610 | 1,600 | 1,110 | 760 | 2,070 | -350 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 3,050 | 8,000 | 5,550 | 3,800 | 10,350 | 0 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 3,050 | 8,000 | 5,550 | 3,800 | 10,350 | -1,750 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 3,029 | 1,430 | 74 | 1,465 | 14,011 | 1,391 |
| | うち委託料 | 千円 | 2,926 | 426 | 0 | 1,391 | 13,936 | 1,391 |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | 千円 | 3,029 | 1,430 | 74 | 1,465 | 14,011 | 0 | |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 繰出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 千円 | 26,424 | 60,631 | 46,638 | 35,272 | 153,739 | | -11,366 |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 32,503 | 70,061 | 52,262 | 40,537 | 178,100 | 0 | -11,725 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,677 | 0 | 6,677 |
| | 都支支出金 | 千円 | 2,926 | 23,931 | 189 | 5,509 | 42,326 | 5,320 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収入計(J) | 千円 | 2,926 | 23,931 | 189 | 12,186 | 42,326 | 0 | 11,997 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -29,577 | -46,130 | -52,073 | -28,351 | -135,774 | 0 | 23,722 |
| 一般財源投入割合 | % | 91% | 66% | 100% | 70% | 76% | #DIV/0! | |

2 評価の部(CHECK) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|--|--|----------------|
| 公共関与の妥当性 | 見直し余地がある [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? | 法的には、学校の設置者である市が、学校の管理を行い、経費を負担することと学校教育法で定められている。また、学校の利用者である市民(児童・生徒・保護者等)の安全、教育環境を維持管理することは、設置者であり、施設管理者である市の義務として妥当と考える。 | |
| 成果の向上余地 | 向上余地がある [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? | 突発的に発生する案件もあれば、機器の老朽化により定期的に発生する案件もあり、成果の水準をどこに置かということが難しく、水準を設定することができない。 | |
| 廃止・休止の成果への影響 | 影響無 [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | 学校の教育環境整備事業を廃止・休止した場合、児童・生徒の学習活動に与える影響は大きく、学校運営上、直に支障を与える場合もある。 | |
| 類似事業との統廃合・連携の可能性 | 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [以下に理由を記入] <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [以下に理由を記入] <input type="checkbox"/> 他に手段がない [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | 大規模改修事業との連携を図ることができれば、コスト減等の成果が期待できる。 | |
| 事業費の削減余地・歳入の確保余地 | 事業費削減(歳入確保)余地がある [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) | 学校の夏休み中に工事を行わなければならないため、短期間で施工でき、安価な仕様や工法は、実施設計の中で十分検討を重ねている。しかし、耐久性や安全性を要求される学校施設において、単純に安く低品質の仕様は採用できない。結局は、耐久性が低下し、改修のサイクルを早め、二重投資を招きかねない。 | |
| さらなる歳入を確保できないか? | | |
| 人件費(延べ業務時間)の削減余地 | 削減余地がある [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) | 実施設計業務や工事全体の監理業務等を民間機関に委託し、職員の負担を軽減するとともに人件費を抑制することは検討の余地があると考えられる。 | |
| 受益機会・費用負担の適正化 | 見直し余地がある [以下に理由を記入] <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [以下に理由を記入] | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 事業の内容が一部の受益者に偏っていない不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? | 日常的に学校は特定の市民の利用する施設であるが、災害時の避難場所という観点、または、一般市民へ施設を開放していることからすれば、すべての市民のための施設であるため、受益者負担が公平であると考えられる。 | |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | <input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している [以下に理由(具体的な取組内容)を記入] <input type="checkbox"/> 実施していない | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 評価になじまない | | |
| 学校施設は、エレベーターが未設置の状況であるが、障害のある児童や生徒が入校した場合は、トイレの改修、階段昇降機の導入、段差解消、手摺りの設置などの個別対応の改善は一部実施している。但し、国立市として学校のインクルーシブ教育に特化したハード面全体の具体的な計画は策定しておらず、今後、学校の建替えや大規模改修事業の検討の中で、議論すべき課題であると認識している。 | | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) | 学校や保護者等からは、施設・設備等の設置や経年劣化による設備機器等の更新を行うことで、教育環境が改善されたと言われている。 | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) | 施設・設備機器等を更新することは、既存の状態が一新されることから、成果の向上には繋がるが、部分的な改善や単体での更新では、なかなかその変化に気づきにくい部分がある。大規模改修工事などで施設整備することでより大きな成果を得ることができる。 | |

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

(1) 担当課評価者としての評価結果

| | |
|----------|---|
| 公共関与と妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 有効性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 効率性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括(振り返り、反省点)
 有効性については、成果の向上余地はあるが人員の増員や工事期間の延長といった簡単には解決できない問題がある。
 効率性については、事業費の削減は、質の低下を招きかねないため、見直しの余地はないものとする。
 ただし、人件費の削減については、民間委託の活用や事業計画の見直しなどによって改善の余地があるとする。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載
 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)
 現在、職員が行っている設計委託や工事監理委託等の民間委託を有効活用し、人件費を抑制する。
 大小の事業が細分化され単独的な計画を持っているため、再編成し弾力性がある事業計画を作成し、実行する。(小さい事業計画の連続性とらわれず、大きな事業に合せて実施していく)

(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | |
|----|----|----|----|
| | 削減 | 維持 | 増加 |
| 向上 | | | |
| 維持 | | | x |
| 低下 | x | | x |

(5) 改革・改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
 民間委託を行う際、市の意向がうまく伝達できるか、質の低下を招かないか、または委託会社を監理するのに職員の労力が掛かってしまうなどの課題はある。このため、委託会社を効果的に監理する方法を係内でよく検討し、委託業務の中では委託会社との打合せを密にし、質の低下を招かない措置を講じていかなければならない。大小の事業は、個別な流れで計画され実施されており、また各々の事業の連続性が優先されているため、各事業の統廃合は図られていないという現状がある。このため、大きい事業に併せて小さい事業を複合的に取り込めば、成果の向上が見込める。
 この事業については、教育環境の変化に伴う施設・設備等の設置や経年劣化による設備機器等の更新を行い、教育環境を整備し、施設を維持する事業内容であるため、学校施設が存在する限り、何からの事業が突発的かつ周期的に発生するものであり、廃止することはできない。また、この事業は、多種多様な工事が混在し、長期的な事業計画を組むことが困難なため、現在は、実施計画などの4~5年先の中期的な事業計画を組んでいる状況である。

| | | | | | |
|---------------|------------------------------|-------------------|-----------------|-----|--|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | |
| 事務事業名 | 3 | 小・中学校耐震補強・大規模改修事業 | | | 所属部 行政管理部 所属課 建築営繕課 |
| 政策名 | 2 | 2 子育て・教育 | | | 所属係 建築営繕係 課長名 近藤 哲郎 |
| 施策名 | 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | | | 裁量性 裁量性が大きい事業 |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 0154000 法令根拠 建築物の耐震改修の促進に関する法律、学校教育法、建築基準法、水道法、消防法、電気事業法 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 単年度繰返 (年度 - 年度) | | |

| | |
|--|--|
| 事務事業の概要 | |
| 事業の具体的な手順及び詳細 (期間限定複数年度事業は全体像を記述) (事業の内容) 小中学校施設の非構造部材耐震化対策及び老朽化に伴う大規模改修、また、これに係る国庫補助事業に関する業務全般 (業務の内容) 事業計画、予算の確保、工事の実設計・起工・監理、委託業務の発注・現場管理・成果物のチェック、経理 学校施設の非構造部材耐震化対策事業及び大規模改修事業等に係る国庫補助を受けるため、事前調査・認定申請・交付申請・実施調査・実績報告などの書類作成及び提出、会計検査対応 (予算の内訳) 需用費 (消耗品費、印刷製本費)、委託料 (実施設計)、工事請負費、公立学校施設、整備費補助金 | この事業を開始した経緯 (いつ、どのような経緯で開始したか) 平成7年に起こった阪神淡路大震災により、耐震改修促進法が制定され、国立市も平成8年度から学校施設の耐震化事業を開始した。また、公立学校の新築時から年月が経ち、施設各部位の経年劣化による改修を行うため、国立市では昭和60年度から大規模改修事業を開始した。 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績 (平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 第六小学校校舎非構造部材耐震化対策工事 (一期工事) 平成31年度の事業計画 (平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 第六小学校校舎非構造部材耐震化対策工事 (二期工事) 第四小学校校舎非構造部材耐震化対策工事実施設計委託 |

1 現状把握の部 (PLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的

この事業を実施する背景・課題等 (なぜこの事業を行うのか)
近年の大規模な地震では、天井材の落下等、非構造部材の被害が発生しており、人的被害だけでなく、地域住民の避難場所としての機能を損なう可能性もあるため、非構造部材の耐震化を行うことは重要である。市立小中学校の校舎棟及び屋内運動場の構造体の耐震補強は平成22年度までに完了し、屋内運動場の非構造部材の耐震化対策は平成27年度までに完了した。校舎棟の非構造部材の耐震化対策事業は平成28年度から開始しており、今後は単独事業を進めるか、校舎の建替や大規模改修事業と併せて進めるかが課題となる。
事業の対象者及び対象とした理由 (できるだけ細かくセグメント化する)
市立小中学校11校の校舎棟及び屋内運動場 (小学校8校、中学校3校) 校舎棟の耐震補強工事は、平成22年度までに全校を完了した。屋内運動場の耐震補強工事は、平成22年度までに全校を完了した。また、屋内運動場の非構造部材耐震化工事は、平成27年度までに全校を完了した。校舎棟の非構造部材耐震化工事は、平成28年度より開始し、平成29年度までに2校を完了した。
この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ (裁量性の大きい事業のみ記載)
安心、安全な教育環境の向上を図ることができる。校舎棟の非構造部材耐震化対策工事に伴い、教室等の照明器具を全てLED照明に更新しているため、教室が明るくなり、教育環境の改善を図ることができた。また、学校全体の電気消費量が低減され、CO2排出量の削減にも成功し、省エネ対策の成果向上も図ることができた。

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算) (A) | 平成30年度 (決算見込み) (B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|----------------------|--------------------|-----|-------------|-------------|-----------------|--------------------|---------------|------------|------------|
| 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 非構造耐震を実施した学校数 (校舎) | ア 校 | 0 | 1 | 2 | 2 | 3 | | 0 |
| | 非構造耐震を実施した学校数 (屋体) | イ 校 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 非構造耐震が必要な学校数 (校舎) | ア 校 | 11 | 10 | 9 | 9 | 8 | | 0 |
| | 非構造耐震が必要な学校数 (屋体) | イ 校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 非構造部材耐震化率 (校舎) | ア % | 0 | 9 | 18 | 18 | 27 | | 0 |
| | 非構造部材耐震化率 (屋体) | イ % | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | | 0 |
| 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | | ア | | | | | | | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算) (A) | 平成30年度 (決算見込み) (B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | |
|---------------------|---------------|-------------|-------------|-----------------|--------------------|---------------|------------|------------|--------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 7,040 | 4,570 | 4,790 | 4,530 | 2,620 | -260 | |
| | 正規職員人件費計 (C) | 千円 | 35,200 | 22,850 | 23,950 | 22,650 | 13,100 | -1,300 | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 再任用職員人件費計 (D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 嘱託職員人件費計 (E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 人に係るコスト計 (F) | 千円 | 35,200 | 22,850 | 23,950 | 22,650 | 13,100 | -1,300 | |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 14,829 | 0 | 10,476 | 0 | 18,381 | -10,476 | |
| | うち委託料 | 千円 | 14,580 | 0 | 10,476 | 0 | 18,381 | -10,476 | |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 物に係るコスト計 (G) | 千円 | 14,829 | 0 | 10,476 | 0 | 18,381 | -10,476 | | |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 補助費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 移転支的コスト計 (H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| その他 | 千円 | 322,877 | 177,276 | 191,446 | 220,045 | 194,253 | | 28,599 | |
| 支出計 (I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 372,906 | 200,126 | 225,872 | 242,695 | 225,734 | | 16,823 | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 107,653 | 46,995 | 48,585 | 43,195 | 55,884 | | -5,390 |
| | 都支支出金 | 千円 | 53,289 | 23,263 | 24,050 | 21,383 | 27,942 | | -2,667 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| | 収入計 (J) | 千円 | 160,942 | 70,258 | 72,635 | 64,578 | 83,826 | | -8,057 |
| 収支差額 (K)=(J)-(I) | 千円 | -211,964 | -129,868 | -153,237 | -178,117 | -141,908 | | -24,880 | |
| 一般財源投入割合 | % | 57% | 65% | 68% | 73% | 63% | #DIV/0! | | |

2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|--|--|----------------|
| 公共関与の妥当性 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (以下に理由を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? | 法的には、学校の設置者である市が、学校の管理を行い、経費を負担することと学校教育法で定められている。また、学校の利用者である市民 (児童・生徒・保護者等) の安全、教育環境を維持管理することは、設置者であり、施設管理者である市の義務として妥当と考える。 | |
| 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある (以下に理由を記入) <input type="checkbox"/> 向上余地がない (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? | 学校施設の非構造部材耐震化事業において、成果の向上余地がある。屋内運動場について、平成27年度までに吊り天井を撤去を完了させたが、校舎棟の非構造部材耐震化については、大規模改修とともに教育環境の向上のための改修を併せて行った方が成果を向上できるが、夏休みという短期間に限定された条件下で大規模な工事を行うことが不可能であることが障害となっている。 | |
| 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 (以下に理由を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | 学校施設の非構造部材耐震化事業を廃止・休止した場合、地震時の児童・生徒の安全性が確保されない。また、災害時の避難場所に指定されているため、避難所の安全性が確保できないことは市全体の総合防災計画に、影響を及ぼすこととなる。 | |
| 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる (以下に理由を記入) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない (以下に理由を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | 類似事業がない。 | |
| 事業費の削減余地・歳入の確保余地 | <input type="checkbox"/> 事業費削減 (歳入確保) 余地がある (以下に理由を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減 (歳入確保) 余地がない (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など) | 学校の夏休み中に工事を行わなければならないため、短期間で施工でき、安価な仕様や工法は、実施設計の中で十分検討を重ねている。しかし、耐久性や安全性を要求される学校施設において、単純に安く低品質の仕様は採用できない。結局は、耐久性が低下し、改修のサイクルを早め、二重投資を招きかねない。消耗品等も少額であり、削減余地はない。 | |
| 人件費 (延べ業務時間) の削減余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある (以下に理由を記入) <input type="checkbox"/> 削減余地がない (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか? (アウトソーシングなど) | 実施設計業務や工事全体の監理業務等を民間機関に委託し、職員の負担を軽減するとともに人件費を抑制することは検討の余地があると考えられる。 | |
| 受益機会・費用負担の適正化 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (以下に理由を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である (以下に理由を記入) | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? | 日常的に学校は特定の市民の利用する施設であるが、災害時の避難場所という観点、または、一般市民へ施設を開放していることからすれば、すべての市民のための施設であるため、受益者負担が公平であると考えられる。 | |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | <input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している (以下に理由 (具体的な取組内容) を記入) <input type="checkbox"/> 実施していない | 3 改革・改善方向の部に反映 |
| 評価になじまない | | |
| 学校施設は、エレベーターが未設置の状況であるが、障害のある児童や生徒が入校した場合は、トイレの改造、階段昇降機の導入、段差解消、手摺りの設置などの個別対応の改善は一部実施している。但し、国立市として学校のインクルーシブ教育に特化したハード面全体の具体的な計画は策定しておらず、今後、学校の建替えや大規模改修事業の検討の中で、議論すべき課題であると認識している。 | | |
| この事業の対象者からの意見 (想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?) (裁量性の大きい事業のみ記載) | 学校や保護者等からは、校舎非構造部材の耐震化対策工事に伴い、天井材と照明器具が一新され、教室が明るくなったとの声を聴く反面、非構造部材の補強工事ということは理解するが、天井から下の壁面や床面の仕上材が既存のまま経年劣化しているため、中途半端感が否めないとの声もあった。 | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか? (裁量性の大きい事業のみ記載) | 学校は、災害時の避難場所となっているため、非構造部材を耐震化することで、市民の安全、安心を確保した。また、校舎棟と屋内運動場の照明器具をLED照明に更新したことにより、学校の電気料金の削減及びCO2排出削減の成果があった。 | |

3 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映) (ACTION)

(1) 担当課評価者としての評価結果

| | |
|----------|---|
| 公共関与と妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 有効性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 効率性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括 (振り返り、反省点)
有効性については、成果の向上余地はあるが人員の増員や工事期間の延長といった簡単には解決できない問題がある。
効率性については、事業費の削減は、質の低下を招きかねないため、見直しの余地はないものとする。
ただし、人件費の削減については、民間委託の活用や事業計画の見直しなどによって改善の余地があると考えられる。

(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) …具体的に記載
 事業のやり方改善 (有効性改善) 事業のやり方改善 (効率性改善) 事業のやり方改善 (公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)
現在、職員が行っている設計委託や工事監理委託等の民間委託を有効活用し、人件費を抑制する。

(4) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | |
|----|----|----|----|
| | 削減 | 維持 | 増加 |
| 向上 | | | |
| 維持 | | | |
| 低下 | | x | x |

(5) 改革・改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
民間委託を行う際、市の意向がうまく伝達できるか、質の低下を招かないか、または委託会社を監理するのに職員の労力が掛かってしまうなどの課題はある。このため、委託会社を効果的に監理する方法を課内でよく検討し、委託業務の中では委託会社との打合せを密にし、質の低下を招かない措置を講じていかなければならない。

(6) <目標達成基準・見直し・廃止基準> この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか、また、見直し・廃止となりますか?
学校施設の校舎棟及び屋内運動場の建物の構造部分の耐震化事業は完了したが、校舎棟の非構造部材の耐震化事業については、未だ完了していない。この事業が完了すれば目的の達成となるが、現在、学校施設再編計画を策定中であり、今後は、学校施設の建替え事業へ吸収される可能性がある。

| 評価実施 平成 31 年度 | | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|------------------------------|----------------|-------------------|----------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|----------|----------------|----------------|-------------------|----------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|---------------------------|------|---|---|---|---|---|---|--------|----|----------|-----|-----|-----|-----|---|-------------|----|-------|-------------------------|-------|-------|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|------|--------|---|-----|--------|-----|-----|-----|-----|---|---------------------------|------|--------------|---------|---------|---------|---------|---|---|-------|----------|---|---|---|---|---|---|---|--------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|-------------|----|---|---|---|---|---|---|-------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|---|---------|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|----|---|---|---|---|---|---|-------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|----|---------|-----|----|---|---|---|---|---|---|------|----|----|----|----|----|----|---|-----|----|---|---|---|---|---|---|-----|----|---|---|---|---|---|---|-------------|----|----|----|----|----|----|---|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|--------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|---|----|------|-------|----|---|---|---|---|---|---|-------|----|---|---|---|---|---|---|----------|----|---|---|---|---|---|---|----------|----|---|---|---|---|---|---|-----|----|---|---|---|---|---|---|-----|----|---|---|---|---|---|---|--------|----|---|---|---|---|---|---|-----------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|-----|----------|---|------|------|------|------|------|---------|
| 事務事業名 | No. 3 | くにあちの教育発行事業 | | | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で、教育 | | | 所属係 | 教育総務係 | 課長名 | 高橋 昇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | | | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算科目 | <table border="1"> <tr> <td>余計</td> <td>教</td> <td>項</td> <td>目</td> <td>事業コード</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>01</td> <td>01</td> </tr> </table> | | | | 余計 | 教 | 項 | 目 | 事業コード | 一般 | 11 | 0 | 01 | 01 | 法令根拠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 余計 | 教 | 項 | 目 | 事業コード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般 | 11 | 0 | 01 | 01 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業期間 | <table border="1"> <tr> <td>単年度のみ</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>01</td> <td>01</td> </tr> </table> | | | | 単年度のみ | 1 | 0 | 01 | 01 | 期間限定複数年度 | 年度 ~ 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 単年度のみ | 1 | 0 | 01 | 01 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業の概要 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)年4回発行し、配布対象は市内全世帯である。 事業の手順としては、掲載記事の選択・割付、校正等発行までの全般。印刷製本契約・支払い、配布委託契約・支払い、音訳テープ作成依頼・支払いに携わる。 教育委員会各課9名より構成される担当者を主催し、記事内容を決める。 この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) かつて、公民館の中に教育委員会があり、公民会報＝教育委員会報であった。教育委員会が市役所へ移転したことに伴い、昭和56年5月に教育委員会報「にあちの教育」が創刊された。 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 5月、8月、12月、3月の年4回発行した。 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 発行回数は従来と同じであるが、より見やすく、読みやすく、分りやすい紙面づくりを予定している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 現状把握の部(PLAN)(DO) (1) 事務事業の目的 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) 教育広報誌を発行することで、教育委員会としての教育のあり方、方向性などを市民に問いかけ、その反応等により教育方針をチェックしていく機能を有するため。 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) 市民、教育関係者、国立市における教育行政の現状を広く、公正に市民に知ってもらうため。 この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) 市民が教育行政、活動の情報を知ることができる。成果向上のためには、より手に取りやすい装丁、読みやすい構成、興味を惹く記事作成等を心がけ、読む方の人数をさらに増やす必要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 各指標等の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>平成27年度 (決算)</th> <th>平成28年度 (決算)</th> <th>平成29年度 (決算)(A)</th> <th>平成30年度 (決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度 (当初予算)</th> <th>目標年度 (目標値)</th> <th>差額 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)</td> <td>発行回数</td> <td>回</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>担当者会開催回数</td> <td>回</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)</td> <td>世帯数</td> <td>件</td> <td>36,351</td> <td>36,776</td> <td>37,219</td> <td>41,150</td> <td>41,330</td> <td>41,330</td> <td>3931</td> </tr> <tr> <td>教育関連機関</td> <td>人</td> <td>900</td> <td>900</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標)</td> <td>発行部数</td> <td>件</td> <td>166,110</td> <td>166,310</td> <td>167,660</td> <td>169,500</td> <td></td> <td></td> <td>1,840</td> </tr> <tr> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)</td> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 発行回数 | 回 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 0 | 担当者会開催回数 | 回 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 0 | ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 世帯数 | 件 | 36,351 | 36,776 | 37,219 | 41,150 | 41,330 | 41,330 | 3931 | 教育関連機関 | 人 | 900 | 900 | 950 | 950 | 950 | 950 | 0 | ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 発行部数 | 件 | 166,110 | 166,310 | 167,660 | 169,500 | | | 1,840 | | 件 | | | | | | | 0 | ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 発行回数 | 回 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 担当者会開催回数 | 回 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 世帯数 | 件 | 36,351 | 36,776 | 37,219 | 41,150 | 41,330 | 41,330 | 3931 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教育関連機関 | 人 | 900 | 900 | 950 | 950 | 950 | 950 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 発行部数 | 件 | 166,110 | 166,310 | 167,660 | 169,500 | | | 1,840 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 事務事業コストの推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>平成27年度 (決算)</th> <th>平成28年度 (決算)</th> <th>平成29年度 (決算)(A)</th> <th>平成30年度 (決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度 (当初予算)</th> <th>目標年度 (目標値)</th> <th>差額 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">支出内訳</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>正規職員人件費計(C)</td> <td>千円</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員従事人数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員人件費計(D)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員従事人数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員人件費計(E)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人に係るコスト計(F)</td> <td>千円</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">物に係るコスト</td> <td>物件費</td> <td>千円</td> <td>1,493</td> <td>1,498</td> <td>1,766</td> <td>1,851</td> <td>1,925</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>うち委託料</td> <td>千円</td> <td>761</td> <td>752</td> <td>813</td> <td>888</td> <td>914</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>維持修繕費</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>物に係るコスト計(G)</td> <td>千円</td> <td>1,493</td> <td>1,498</td> <td>1,766</td> <td>1,851</td> <td>1,925</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">移転支的コスト</td> <td>移動費</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>印刷費等</td> <td>千円</td> <td>32</td> <td>33</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>編出入</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>移転支的コスト計(H)</td> <td>千円</td> <td>32</td> <td>33</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支出計(I)=(F)+(G)+(H)</td> <td>千円</td> <td>3,025</td> <td>3,031</td> <td>3,300</td> <td>3,385</td> <td>3,460</td> <td>0</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">収入内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>都支支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>分担金及び負担金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入計(J)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収支差額(K)=(I)-(J)</td> <td>千円</td> <td>-3,025</td> <td>-3,031</td> <td>-3,300</td> <td>-3,385</td> <td>-3,460</td> <td>-85</td> </tr> <tr> <td>一般財源投入割合</td> <td>%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>#DIV/0!</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 300 | 300 | 300 | 300 | 300 | 0 | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 | 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 1,493 | 1,498 | 1,766 | 1,851 | 1,925 | 85 | うち委託料 | 千円 | 761 | 752 | 813 | 888 | 914 | 75 | 維持修繕費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 1,493 | 1,498 | 1,766 | 1,851 | 1,925 | 85 | 移転支的コスト | 移動費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 印刷費等 | 千円 | 32 | 33 | 34 | 34 | 35 | 0 | 編出入 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 移転支的コスト計(H) | 千円 | 32 | 33 | 34 | 34 | 35 | 0 | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 3,025 | 3,031 | 3,300 | 3,385 | 3,460 | 0 | 85 | 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 都支支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 収支差額(K)=(I)-(J) | 千円 | -3,025 | -3,031 | -3,300 | -3,385 | -3,460 | -85 | 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! |
| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 300 | 300 | 300 | 300 | 300 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 1,493 | 1,498 | 1,766 | 1,851 | 1,925 | 85 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | うち委託料 | 千円 | 761 | 752 | 813 | 888 | 914 | 75 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持修繕費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 1,493 | 1,498 | 1,766 | 1,851 | 1,925 | 85 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 移転支的コスト | 移動費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷費等 | 千円 | 32 | 33 | 34 | 34 | 35 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 編出入 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 移転支的コスト計(H) | 千円 | 32 | 33 | 34 | 34 | 35 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 3,025 | 3,031 | 3,300 | 3,385 | 3,460 | 0 | 85 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 都支支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収支差額(K)=(I)-(J) | 千円 | -3,025 | -3,031 | -3,300 | -3,385 | -3,460 | -85 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|-----------------|
| 公共関係 | ① 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| | なぜこの事業を行政が行わなければならないのか? 取組を要する必要があるか、民間や受益者ができる事業か? かつ、行政が行った場合、国、都が行う事業か、それとも市が行う事業か? | 国立市における教育行政の現状を広報する本事業は、広報担当者を経た掲載記事決定等、教育委員会内での連携が不可欠であるため。 | | |
| | ② 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| | 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか? | 市内全世帯に配布しているものの、興味を持ってもらえず読んでいない市民も一定数いるため。 | | |
| | 有効性評価 | ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 |
| 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | | 教育行政・活動を広報する手段が、ホームページのみになり、広く公正に市民に知らせていくことが難しくなるため。 | | |
| 効率性評価 | ④ 類似事業との統合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| | 目的を達成するには、この事務事業に他に方法はないか? 類似事業との統合が可能なか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | 教育委員会は市長事務局とは独立した機関であり、独自の広報手段が必要である。 | | |
| | ⑤ 事業費の削減余地・繰入の確保 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(繰入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(繰入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| 公平性評価 | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| | やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど) | 現在、各種契約、記事の割付、広報誌の配布まで一貫してかかわる担当者は一人である。 | | |
| 公益性評価 | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 | ⇒3 改革・改善方向の部に反映 | |
| | 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか? 公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか? | 市内全世帯に配布し、市役所、公民館、図書館においても配布している。 | | |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? <input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施している・一節実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 評価になじまない | | | | |
| 紙面だけではなく、音訳をしていて、音声データをホームページにて公開している。 この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?) (裁量性の大きい事業のみ記載) 平成29年度にカラー化したことに伴い、見やすくなったという声を頂いた。 | | | | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか? (裁量性の大きい事業のみ記載) 教育行政、活動の情報を知ることができるため、役立っている。 | | | | |
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) | | | | |
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | |
| ① 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | 季刊なのでタイムリーな話題(募集を伴う宣伝)は掲載できないという面がある。 また、より見やすく、読みやすく、分りやすい紙面づくりのため、文字数や文字の大きさ、レイアウト等の工夫をしている。 | | |
| ② 有効性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり | | | |
| ③ 効率性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり | | | |
| ④ 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革・改善策)・・・具体的に記載 | | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) | | コスト | | |
| <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 | | 削減 維持 増加 | | |
| 現状維持(従来通り同じ改革改善しない) | | 削減 維持 増加 | | |
| 発行回数は従来と同じであるが、読む方の人数をさらに増やすために、より手に取りやすい装丁、読みやすい構成、興味を惹く記事作成等を心がけて作成している。 | | 削減 維持 増加 | | |
| | | 削減 維持 増加 | | |
| | | 削減 維持 増加 | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか、また、見直し・廃止となりますか? 国立市における教育行政の現状を広く、公正に市民に知らせることで、教育の振興に寄与することができれば、達成したと考える。 | | | | |

| 評価実施 平成 31 年度 | | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------------|---------------------------------|------------|---------------|------------------|------------------|--------------|-----------|-----------|----|------------|------------|---------------|------------------|------------------|--------------|-----------|-----------|---------------------------|--------|---|----|----|----|----|-----|--------|----|---------|----|-----|-----|-----|-----|-------------|----|-----|-------------------------|-----------|-----|----|----|-----------|----|-----|---|----|------|---|----|--------|-----|-----|-----|---|-----|---------------------------|---|--------------|----|---|---|---|---|---|---|----------|---|---|---|---|---|---|---|--------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|-------------|----|---|---|---|---|---|---|-------------|----|-----|-----|-----|-----|---|---|---------|-----|----|----|-----|----|----|--|-----|-------|----|---|---|---|---|--|---|-------|----|---|---|---|---|--|---|-------------|----|----|-----|----|----|---|-----|---------|-----|----|---|---|---|---|--|---|------|----|---|---|---|---|--|---|-----|----|---|---|---|---|--|---|-----|----|---|---|---|---|--|---|-------------|----|---|---|---|---|---|---|-----|----|---|---|---|---|--|---|--------------------|----|-----|-----|-----|-----|---|---|-----|------|-------|----|---|---|---|---|--|---|---------|----|---|---|---|---|--|---|--------|----|---|---|---|---|--|---|----------|----|---|---|---|---|--|---|----------|----|---|---|---|---|--|---|-----|----|---|---|---|---|--|---|--------|----|---|---|---|---|---|---|---|-----------------|----|------|------|------|------|---|---|----|----------|---|------|------|------|------|---------|---------|--|
| 事務事業名 | No. 4 | 学校巡回ボランティア事業 | | | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 政策名 | No. 2 | 2 子育て・教育 | | | 所属係 | 教育総務係 | 課長名 | 高橋 昇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | | | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算科目 | 余計 款 項 目 事業コード | 1 0 0 1 0 1 3 0 1 1 4 1 1 0 1 0 | | | 法令根拠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業期間 | 年度のみ | 年度～年度 | | | 期間限定複数年度 | 年度～年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業の概要 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述) 【事務事業の内容】 学校での子どもの安全確保のため、保護者、地域の方々の協力を得て、学校敷地、校舎の見守りをおこなってもらう活動を支援する事業。 当初、学校セーフティ・サポーターとしてはじまり、平成22年度中に学校巡回ボランティアへ移行した。(平成23年度から、事務事業名も学校巡回ボランティアへ変更した。)学校巡回ボランティアの対象は市立小学校8校であり、保護者、地域の方々の協力で学校内の巡回・見守りをしてもらう。巡回に要する時間は学校により異なるが、概ね20分程度で、1日1回、週1回、又は月1回でも都合のつく・時間に巡回してもらう。なお、謝礼金の支払いはない。 この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 平成17年度に学校セーフティサポーター事業として開始された。当初は、実施時間や人数が決まっておらず、謝礼も支払われていたが、責任が重いとの意見があり、ボランティアの事業へと移行した。 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 保険加入手続き、チラシ作成・配布等の事務及び講習会の実施 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 平成29～32年度の概合化方案(平成28年9月提出)により、平成29年度からボランティア活動の実情に合わせ、消耗品費及び保険料の予算額を半額としている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 現状把握の部(PLAN)(DO) (1) 事務事業の目的 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) 学校での子どもの安全確保を促すため、保護者、地域の方々に協力してもらうこととなった。 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) 保護者、地域の方々。子どもたちの安全確保には、地域のつながりが不可欠だから。 この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) 子どもたちの安全確保を図ることができる。安全確保をさらに図るため、また、地域とのつながりをより強くするためには、ボランティア登録者を増やす必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 各指標等の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>平成27年度(決算)</th> <th>平成28年度(決算)</th> <th>平成29年度(決算)(A)</th> <th>平成30年度(決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度(当初予算)</th> <th>目標年度(目標値)</th> <th>差額(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)</td> <td>保険加入者数</td> <td>人</td> <td>61</td> <td>76</td> <td>45</td> <td>57</td> <td>100</td> <td></td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>チラシ作成枚数</td> <td>枚</td> <td>168</td> <td>168</td> <td>168</td> <td>168</td> <td>168</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)</td> <td>巡回ボランティア数</td> <td>人</td> <td>61</td> <td>76</td> <td>45</td> <td>57</td> <td>100</td> <td></td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>巡回回数</td> <td>回</td> <td>76</td> <td>84</td> <td>289</td> <td>244</td> <td>300</td> <td></td> <td>-45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 保険加入者数 | 人 | 61 | 76 | 45 | 57 | 100 | | 12 | チラシ作成枚数 | 枚 | 168 | 168 | 168 | 168 | 168 | | 0 | ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 巡回ボランティア数 | 人 | 61 | 76 | 45 | 57 | 100 | | 12 | 巡回回数 | 回 | 76 | 84 | 289 | 244 | 300 | | -45 | ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | | 人 | | | | | | | 0 | | 人 | | | | | | | 0 | ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 人 | | | | | | | 0 | | 人 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 保険加入者数 | 人 | 61 | 76 | 45 | 57 | 100 | | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | チラシ作成枚数 | 枚 | 168 | 168 | 168 | 168 | 168 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 巡回ボランティア数 | 人 | 61 | 76 | 45 | 57 | 100 | | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 巡回回数 | 回 | 76 | 84 | 289 | 244 | 300 | | -45 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | | 人 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 人 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 人 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 人 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 事務事業コストの推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>平成27年度(決算)</th> <th>平成28年度(決算)</th> <th>平成29年度(決算)(A)</th> <th>平成30年度(決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度(当初予算)</th> <th>目標年度(目標値)</th> <th>差額(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">支出内訳</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>正規職員人件費計(C)</td> <td>千円</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員従事人数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員人件費計(D)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員従事人数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員人件費計(E)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人に係るコスト計(F)</td> <td>千円</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">物に係るコスト</td> <td>物件費</td> <td>千円</td> <td>93</td> <td>100</td> <td>52</td> <td>37</td> <td></td> <td>-15</td> </tr> <tr> <td>うち委託料</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>維持補修費</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>物に係るコスト計(G)</td> <td>千円</td> <td>93</td> <td>100</td> <td>52</td> <td>37</td> <td>0</td> <td>-15</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">移転支的コスト</td> <td>移動費</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補助費等</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>移転支的コスト計(H)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支出計(I)=(F)+(G)+(H)</td> <td>千円</td> <td>243</td> <td>250</td> <td>202</td> <td>187</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">収入内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>市町村交付金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料及び賃借料</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入計(J)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収支差額(K)=(J)-(I)</td> <td>千円</td> <td>-243</td> <td>-250</td> <td>-202</td> <td>-187</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>一般財源投入割合</td> <td>%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>#DIV/0!</td> <td>#DIV/0!</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 30 | 30 | 30 | 30 | 0 | 0 | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 150 | 150 | 150 | 150 | 0 | 0 | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 150 | 150 | 150 | 150 | 0 | 0 | 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 93 | 100 | 52 | 37 | | -15 | うち委託料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 93 | 100 | 52 | 37 | 0 | -15 | 移転支的コスト | 移動費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 補助費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 補助金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 243 | 250 | 202 | 187 | 0 | 0 | -15 | 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 都道府県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 市町村交付金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 手数料及び賃借料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -243 | -250 | -202 | -187 | 0 | 0 | 15 | 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | #DIV/0! | |
| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 30 | 30 | 30 | 30 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 150 | 150 | 150 | 150 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 150 | 150 | 150 | 150 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 93 | 100 | 52 | 37 | | -15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | うち委託料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 93 | 100 | 52 | 37 | 0 | -15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 移転支的コスト | 移動費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 243 | 250 | 202 | 187 | 0 | 0 | -15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 都道府県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 市町村交付金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料及び賃借料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -243 | -250 | -202 | -187 | 0 | 0 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | #DIV/0! | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 2 評価の部(CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----|----|----|----|-----|--|---|---|--------|--|---|---|
| 公共関係 | ① 公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 学校内での児童の安全を確保することは行政の役割であり、設置者である市が行う事業である。 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか? 取組を促す必要があるか、民間や受益者ができる事業か? かつ、行政が行った場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? | | | | | | | | | | | | |
| 有効性評価 | ② 成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 巡回・巡視を増やすことは、さらなる安全確保につながるため、向上の余地はある。 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか? | | | | | | | | | | | | |
| | ③ 廃止・休止の成果への影響 <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 学校内での児童の安全性が低下する恐れがある。 | | | | | | | | | | | | |
| 効率性評価 | ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 他に類似事業がないため。 | | | | | | | | | | | | |
| | ⑤ 事業費の削減余地・職員の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(職入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(職入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 民間の警備会社へ委託することも可能であるが、コスト面で難しい。 | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 学校セーフティ・サポーター(有償ボランティア)は休止し、学校巡回ボランティア(無償ボランティア)で最小限の保険料、消耗品費を支出している。平成29年度より、ボランティアの実情に合わせ、予算額を前年度の半分としており、これ以上の削減は困難である。 | | | | | | | | | | | | |
| | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 市立小学校に通っている児童の安全確保に貢献しており、ボランティアとして活動しているのは、在校児童の保護者や地域住民である。 | | | | | | | | | | | | |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? <input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施している。一節実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 評価になじまない | | | | | | | | | | | | | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?) (裁量性の大きい事業のみ記載) 地域と学校のつながりができ、学校での子どもの安全確保をさらに図ることができた。 | | | | | | | | | | | | | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか? (裁量性の大きい事業のみ記載) 地域と学校のつながりができ、学校での子どもの安全確保をさらに図ることができた。 | | | | | | | | | | | | | |
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) (1) 担当課評価者としての評価結果 ① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり (2) 全体総括(振り返り、反省点) 校内の巡回、巡視を行うことで、安全の確保に繋がった。 | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革・改善策)・・・具体的に記載 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 平成31年度より教育総務課学務保健係所属の通学路等安心安全対策推進事業へ統合した。 | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コスト</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>向上維持低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 削減 | 維持 | 増加 | コスト | | ○ | × | 向上維持低下 | | × | × |
| 項目 | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | |
| コスト | | ○ | × | | | | | | | | | | |
| 向上維持低下 | | × | × | | | | | | | | | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 | | | | | | | | | | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|------|--|-------------------------------------|-------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 7 | 小・中学校嘱託員配置事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2 子育て・教育 | 所属係 | 教育総務係 | 課長名 | 高橋 昇 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 | 15200 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 法令根拠 | 国立市嘱託員の設置に関する条例 国立市嘱託員の設置に関する条例施行規則 | | |

| | |
|---|---|
| 事務事業の概要 | この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 事務員は平成15年4月より、用務員は平成16年4月より嘱託化されている。 |
| 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述) 【事務事業の内容】 国立市内の公立小学校8校・中学校3校の事務業務、また校舎内外の用務業務を各校事務1名と用務2名の嘱託員を配置することにより、学校の教育環境を整え円滑な教育行政に寄与する。 | |
| 【事務の内容】 ・事務業務は、来校者対応、経理出納事務、文書管理、予算編成管理事務等 ・用務業務は、清掃、除草、剪定、小修繕等 | 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 事務事業: 来校者対応、経理出納事務及び報酬支払事務等 用務業務: 清掃、除草、剪定、小修繕等 |
| 【予算内訳】 報償費、旅費 | 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 前年度と同様である。 |

1 現状把握の部(PPLAN)(DO)

(1) 事務事業の目的
この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
国立市内の公立小学校8校・中学校3校の事務業務、また校舎内外の用務業務を各校事務1名と用務2名の嘱託員を配置することにより、学校の教育環境を整え円滑な教育行政に寄与する。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
児童・生徒、保護者、教職員、来校者。学校の教育環境に影響を受けるため。

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)
児童・生徒、保護者、教職員、来校者。学校の教育環境に影響を受けるため。

(2)各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|---------------------------|----------------------|-----|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 学校経理伝票事務(件数) | ア 件 | 7,490 | 7,701 | 7,858 | 7,923 | 8,000 | | 65 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 学校経理伝票件数 | ア 件 | 7,490 | 7,701 | 7,858 | 7,923 | 8,000 | | 65 |
| | 学校用務業務日数 | イ 日 | 243 | 243 | 244 | 244 | 240 | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 報償費、旅費 | ア 円 | 53,867,321 | 52,748,589 | 55,165,376 | 50,724,182 | 52,009,000 | | -4441194 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 都学力調査の低位層(C/D)の割合 | ア % | 44.0/38.0 | 43.0/37.0 | 42.0/36.0 | | | | #VALUE! |
| | 全国体力調査合計点の平成27年度比向上率 | イ - | 100.0 | 100.4 | 102.5 | 102.6 | | | 0.1 |

(3)事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|--------------------|--------------|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 2,120 | 2,120 | 2,120 | 2,120 | 2,120 | 0 |
| | 正規職員人件費計(G) | 千円 | 10,600 | 10,600 | 10,600 | 10,600 | 10,600 | 0 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 648 | 648 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 1,296 | 1,296 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 34 | 34 | 35 | 33 | 33 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 49,268 | 48,281 | 50,086 | 50,724 | 52,009 | 639 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 73,902 | 72,422 | 75,128 | 76,086 | 78,014 | 958 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 85,798 | 84,318 | 85,728 | 86,686 | 88,614 | 0 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | うち委託料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的的なコスト | 扶助費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 繰出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的的なコスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 85,798 | 84,318 | 85,728 | 86,686 | 88,614 | 0 | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -85,798 | -84,318 | -85,728 | -86,686 | -88,614 | 0 | |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | |

2 評価の部(CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|--|--|---|
| 公共関係と性評価 | ① 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 教育環境及び義務教育の充実を図ることは、市が担うべき業務である。 |
| 有効性評価 | ② 成果の向上余地 | <input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 現状では事務員、用務員とも嘱託員が行うことで、問題等の発生もなく、円滑な学校運営がなされている。これ以上の成果の余地はない。 |
| | ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 教育環境及び教育行政に支障をきたす。 |
| | ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 他に類似する事業はない。 |
| | ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 学校用務・事務嘱託員は、国立市嘱託員の設置に関する条例に基づく4号嘱託員であるが、近年、事務嘱託員については、むしろ業務量が増大し内容としても3号嘱託員の業務に匹敵することから、区分の変更も必要なのではないかと検討しているところである。 |
| 効率性評価 | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 嘱託員の勤務時間の延長要望が出ている中、業務時間の短縮は教育環境等に支障をきたす。 |
| | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 受益者は学校の全ての教師及び生徒等である。予算はその全てが市の一般財源から拠出されている。 |
| 公平性評価 | ⑧ 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | <input type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 評価になじまない |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) 「学校公開で来校した保護者から、「校内があまりにきれいで感激した」旨のお声を頂いたことがある。一方で、近隣の方から「学校周辺の清掃が不十分 <p>この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) 学校の教育環境を整え円滑な教育行政に寄与しているため、役立っている。</p> | | |

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

(1) 担当課評価者としての評価結果

| | | |
|------------|--|----------------------------------|
| ① 公共関与と妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ② 有効性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ③ 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ④ 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括(振り返り、反省点)
事務嘱託員については予算編成時、用務嘱託員については学校行事の時期など、繁忙時には勤務時間の延長も必要であるが、原則、同一週内・月内での勤務時間調整により対応している。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載
 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)
特になし。

(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | |
|----|----|----|----|
| | 削減 | 維持 | 増加 |
| 向上 | | | |
| 維持 | | ○ | × |
| 低下 | | × | × |

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
特になし。

(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか?
学校環境が整い、円滑な教育行政が行われることで達成されたこととなる。

| 評価実施 平成 31 年度 | | 事務事業マネジメントシート(兼 事務事業コスト計算書) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------------|-----------------------------|------------|---------------|------------------|------------------|--------------|-----------|------------|------------|---------------|------------------|------------------|--------------|-----------|-----------|---------------------------|---------|----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|----------|---|----|----|----|----|-------------|----|----|-------------------------|-------------|---|-------|-------|-----------|-------|-------|---|-----|----------|---|----|--------|----|----|----|---|----|---------------------------|---|--------------|----|----|----|---|---|---|---|----------|---|---|---|---|---|---|---|--------|---------------------------|----|----|----|----|----|---|-------------|----|----|----|----|----|----|---|-------------|----|----|----|----|----|----|---|---------|---|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|----|---|---|---|---|---|---|-------|----|---|---|---|---|---|---|-----------|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|--|--|--|--|--|---|------|----|--|--|--|--|--|---|-----|----|--|--|--|--|--|---|-----|----|--|--|--|--|--|---|-----|---------------|----|---|---|---|---|---|---|-----|----|--|--|--|--|--|---|--------------------|--|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|----|--|--|--|--|--|---|---------|----|--|--|--|--|--|---|-------|----|--|--|--|--|--|---|----------|----|--|--|--|--|--|---|-----|----|--|--|--|--|--|---|-----|----|--|--|--|--|--|---|--------|----|---|---|---|---|---|---|-----------------|--|----|------|------|------|------|------|---|----------|--|---|------|------|------|------|---------|--|
| 事務事業名 | No. 9 | 学校長交際費事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 政策名 | No. 2 | 2 子育て・教育 | 所属係 | 教育総務係 | 課長名 | 高橋 昇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 数量性 | 裁量性が大きい事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算科目 | 会計 11001010101010110114161010 | 事業コード | 法令根拠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業期間 | 年度のみ | 単年度繰返 | 期間限定年度 | 年度 ~ 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業の概要 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述) 【事務事業の内容】 市立小中学校の学校長・学校が、自校の業務執行のために必要な外部との交渉・交際による支出を要する事業 【支出対象】 ・死亡による弔慰金(児童・生徒本人及び父母、学校医、教職員本人及び父母、配偶者、子供等) ・災害・病児見舞金(児童・生徒) ・その他(生活・社会科見学先への手土産代、校内音楽鑑賞教室出演者への花束代、地域協力者へのお礼など) この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 自校の業務執行、または利益確保のために必要な、外部との交渉・交際による経費であり、市長部局と同程度の基準で執行している。 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 学校関係者の弔慰金、地域協力者のお礼など。 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 前年度と同様である。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 現状把握の部(PLAN)(DO) (1) 事務事業の目的 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) 市立小中学校の学校長・学校が、自校の業務執行、または利益確保のために必要な事業であるため。 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) ・児童・生徒本人及び父母、学校医、教職員本人及び父母、配偶者、子供等 ・自治会・町内会などの団体、地域協力者 この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) この事業により自校関係者との良好な関係性を維持または構築できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 各指標等の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>平成27年度(決算)</th> <th>平成28年度(決算)</th> <th>平成29年度(決算)(A)</th> <th>平成30年度(決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度(当初予算)</th> <th>目標年度(目標値)</th> <th>差額(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)</td> <td>交際費の支出額</td> <td>千円</td> <td>156</td> <td>175</td> <td>193</td> <td>147</td> <td>376</td> <td></td> <td>-46</td> </tr> <tr> <td>交際費の支出件数</td> <td>件</td> <td>36</td> <td>35</td> <td>38</td> <td>30</td> <td>77</td> <td></td> <td>-8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)</td> <td>児童・生徒数、教職員数</td> <td>人</td> <td>4,737</td> <td>4,741</td> <td>4,717</td> <td>4,619</td> <td>4,397</td> <td></td> <td>-98</td> </tr> <tr> <td>交際費の支出件数</td> <td>件</td> <td>36</td> <td>35</td> <td>38</td> <td>30</td> <td>77</td> <td></td> <td>-8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標)</td> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)</td> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 交際費の支出額 | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | | -46 | 交際費の支出件数 | 件 | 36 | 35 | 38 | 30 | 77 | | -8 | ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童・生徒数、教職員数 | 人 | 4,737 | 4,741 | 4,717 | 4,619 | 4,397 | | -98 | 交際費の支出件数 | 件 | 36 | 35 | 38 | 30 | 77 | | -8 | ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | 件 | | | | | | | 0 | ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 交際費の支出額 | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | | -46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 交際費の支出件数 | 件 | 36 | 35 | 38 | 30 | 77 | | -8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童・生徒数、教職員数 | 人 | 4,737 | 4,741 | 4,717 | 4,619 | 4,397 | | -98 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 交際費の支出件数 | 件 | 36 | 35 | 38 | 30 | 77 | | -8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 件 | | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 事務事業コストの推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>平成27年度(決算)</th> <th>平成28年度(決算)</th> <th>平成29年度(決算)(A)</th> <th>平成30年度(決算見込み)(B)</th> <th>平成31年度(当初予算)</th> <th>目標年度(目標値)</th> <th>差額(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">支出内訳</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>正規職員人件費計(C)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員人件費計(D)</td> <td>千円</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員人件費計(E)</td> <td>千円</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人に係るコスト計(F)</td> <td>千円</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">物に係るコスト</td> <td>物</td> <td>千円</td> <td>156</td> <td>175</td> <td>193</td> <td>147</td> <td>376</td> <td>-46</td> </tr> <tr> <td>物</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>維持補修費</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">移転支出的なコスト</td> <td>物に係るコスト計(G)</td> <td>千円</td> <td>156</td> <td>175</td> <td>193</td> <td>147</td> <td>376</td> <td>-46</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補助費等</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>移転支出的なコスト計(H)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">支出計(I)=(F)+(G)+(H)</td> <td>千円</td> <td>226</td> <td>245</td> <td>253</td> <td>207</td> <td>436</td> <td>-46</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">収入内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>市県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>借入金及び手数料</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入計(J)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収支差額(K)=(I)-(J)</td> <td>千円</td> <td>-226</td> <td>-245</td> <td>-253</td> <td>-207</td> <td>-436</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源投入割合</td> <td>%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>#DIV/0!</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 20 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 40 | 40 | 0 | 0 | 0 | 0 | 嘱託職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 0 | 延べ業務時間 | 時間 | 30 | 30 | 60 | 60 | 60 | 0 | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 30 | 30 | 60 | 60 | 60 | 0 | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 70 | 70 | 60 | 60 | 60 | 0 | 物に係るコスト | 物 | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | -46 | 物 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 移転支出的なコスト | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | -46 | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 | 繰出金 | 千円 | | | | | | 0 | その他 | 千円 | | | | | | 0 | その他 | 移転支出的なコスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | その他 | 千円 | | | | | | 0 | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | | 千円 | 226 | 245 | 253 | 207 | 436 | -46 | 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 | 都道府県支出金 | 千円 | | | | | | 0 | 市県支出金 | 千円 | | | | | | 0 | 借入金及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 | その他 | 千円 | | | | | | 0 | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 収支差額(K)=(I)-(J) | | 千円 | -226 | -245 | -253 | -207 | -436 | 0 | 一般財源投入割合 | | % | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | |
| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 20 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 40 | 40 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 30 | 30 | 60 | 60 | 60 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 30 | 30 | 60 | 60 | 60 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 70 | 70 | 60 | 60 | 60 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 物に係るコスト | 物 | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | -46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 物 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 移転支出的なコスト | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 156 | 175 | 193 | 147 | 376 | -46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 繰出金 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 移転支出的なコスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | | 千円 | 226 | 245 | 253 | 207 | 436 | -46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 都道府県支出金 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 市県支出金 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 借入金及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収支差額(K)=(I)-(J) | | 千円 | -226 | -245 | -253 | -207 | -436 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般財源投入割合 | | % | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 2 評価の部(CHECK) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|----|----|----|----|----|--|--|--|----|--|---|---|----|--|---|---|
| 公共関係と有効性評価 | ① 公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行った場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 有効性評価 | ② 成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? 支給額は、社会通念上妥当であり向上の余地はない。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 有効性評価 | ③ 廃止・休止の成果への影響 <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ④ 類似事業との統合・連携の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法は?類似事業との統合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など) さらなる歳入を確保できないか? | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公平性評価 | ⑧ 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? <input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施している(一部実施している) ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 評価になじまない | | | | | | | | | | | | | | | | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) 特になし。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) 自校関係者との良好な関係性の維持または構築に役立っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) (1) 担当課評価者としての評価結果 ① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり (2) 全体総括(振り返り、反省点) 学校に属する児童・生徒、職員並びに学校に関係する地域団体・地域協力者との円滑な連携を図ることは、教育環境の向上を図ることにつながっている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 特になし。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> | | | 削減 | 維持 | 増加 | 向上 | | | | 維持 | | ○ | × | 低下 | | × | × |
| | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | |
| 向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | | ○ | × | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? 学校と学校関係者・地域関係者との連携を良好に保つことができれば、達成したと考える。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|--------------------|-----------|-----------------|-------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 10 | 小・中学校普通学級運営事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育て・教育 | 所属係 | 教育総務係 | 課長名 | 高橋 昇 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 011474010 | 法令根拠 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | | | |

事務事業の概要

事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
【事業の内容】
 市立小中学校の学校振興費のうち普通学級運営に係る消耗品・教科用備品の購入事務の事業

【主な予算の内訳】
 ・印刷機インクカートリッジ代、画用紙・再生紙・模造紙・半紙などの消耗品、授業用クラブ活動消耗品
 ・備品(教科用備品、図書備品)

この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)
 市制施行時に開始した。

活動実績及び事業計画
 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)
 市立小中学校の学校振興費のうち普通学級運営に係る消耗品・教科用備品、図書購入

平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)
 前年度と同様である。

1 現状把握の部(PPLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的
 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
 授業を円滑に行うため、普通学級用品を揃え学習環境を向上する必要があるから。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
 児童・生徒、教職員

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)
 普通学級用品を揃え学習環境を向上することにより、授業を円滑に行うことができる。

(2)各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|---------------------------|----------------------|----|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 消耗品・備品購入等金額 | 千円 | 57,968 | 60,269 | 58,822 | 57,762 | 58,991 | | -1060 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童生徒数 | 人 | 4,468 | 4,469 | 4,442 | 4,344 | 4,423 | | -98 |
| | 教職員数 | 人 | 269 | 272 | 275 | 273 | 280 | | -2 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 消耗品・備品購入等金額 | 千円 | 57,968 | 60,269 | 58,822 | 57,762 | 58,991 | | -1060 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 都学力調査の下位層(C/D)の割合 | % | 44.0/38.0 | 43.0/37.0 | 42.0/36.0 | | | | #VALUE! |
| | 全国体力調査合計点の平成27年度比向上率 | イ | 100.0 | 100.4 | 102.5 | 102.6 | | | 0.1 |

(3)事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|--------------------|--------------|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 正規職員人件費計(G) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 800 | 800 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 1,600 | 1,600 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 12 | 12 | 13 | 13 | 13 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 14,000 | 14,000 | 14,800 | 14,800 | 14,800 | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 21,000 | 21,000 | 22,200 | 22,200 | 22,200 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 22,600 | 22,600 | 22,200 | 22,200 | 22,200 | 0 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 57,634 | 59,904 | 58,539 | 57,466 | 58,578 | -1,073 |
| | うち委託料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持補修費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | 千円 | 57,634 | 59,904 | 58,539 | 57,466 | 58,578 | -1,073 | |
| 移転支的的なコスト | 扶助費 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | 334 | 365 | 283 | 311 | 413 | 28 |
| | 繰出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的的なコスト計(H) | 千円 | 334 | 365 | 283 | 311 | 413 | 28 | |
| その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 80,568 | 82,869 | 81,022 | 79,977 | 81,191 | 0 | -1,045 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -80,568 | -82,869 | -81,022 | -79,977 | -81,191 | 0 | 1,045 |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | |

2 評価の部(CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

① 公共関与の妥当性
 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 妥当である ⇒【以下に理由を記入】
 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か?
 学校設置者(市)は、学校を管理し、経費を負担することとなっている。

② 成果の向上余地
 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?
 学校予算は削減、横ばい傾向にあり、現状水準があるべき水準であると考えている。

③ 廃止・休止の成果への影響
 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 影響有 ⇒【その内容】
 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?
 廃止・休止することは、学校運営を存続することが出来なくなり多大な影響を与える。

④ 類似事業との統廃合・連携の可能性
 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)
 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】
 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】
 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?
 学校管理予算などの類似事業があるため、今後、統合を検討する余地はある。

⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保
 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
 さらなる歳入を確保できないか?
 予算の削減により、仕様改善がなされてきたため、これ以上の削減は難しい。

⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地
 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)
 平成16年度以降、事務正職員を嘱託化している。これ以上の削減余地は考えられない。

⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地
 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】
 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担が公平・公正になっているか?
 児童・生徒に対する受益機会・費用負担は公平公正である。

事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか?
 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】
 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 評価になじまない

この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載)
 特になし。

この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載)
 学習環境の整備に役立っている。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

(1) 担当課評価者としての評価結果

| | | |
|-----------|--|---|
| ① 公共関与妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ② 有効性 | <input type="checkbox"/> 適切 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ③ 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ④ 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括(振り返り、反省点)
 普通学級運営に係る消耗品、教科用備品等の購入については、適切に行われている。ただし、教育振興費で支出するべきか学校管理費で支出するべきかの判断が難しい場合もあるため、統合されることが望ましい。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載
 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)
 学校管理予算などの類似事業と統合することで、業務の簡略化による効率アップを達成できる可能性あるため、検討を進める。

(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)

| 成果 | コスト | | |
|----|-----|----|----|
| | 削減 | 維持 | 増加 |
| 向上 | | | |
| 維持 | ○ | | × |
| 低下 | | × | × |

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
 仮にこの事業に係る予算を全て学校管理費へ統合した場合、歳出予算科目の振り分けを考え直す必要がある。

(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか?
 学習環境を整え、円滑な学校運営、授業ができれば、達成したと考える。

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|--|-----------|----------------------|----------------------------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 1 | 新給食センター整備事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育て・教育 | 所属係 | 教育施設担当 | 課長名 | 古川 拓朗 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 5 | 事業コード 0101054660 | 法令根拠 学校給食法、国立市学校給食センター設置条例 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 | | → (H30 年度 ~ R5 年度) | |

| | |
|---|--|
| 事務事業の概要 | |
| <p>事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)</p> <p>・平成30年度は、PFI手法等の公民連携等の事業スキームについて検討し、最適な事業方式を選定するため、「新学校給食センターPFI導入可能性調査」を実施した。</p> <p>・平成31年度は、導入可能性調査の結果を踏まえ事業方針を決定し、事業者選定手続きの準備を行うとともに、建設予定地の地盤調査を行う。</p> <p>・令和2年度以降は、新給食センターの設計・建設を行い、令和5年9月の供用開始を目指す。</p> | <p>この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)</p> <p>現在の第一学校給食センター・第二学校給食センターは、経年により施設・内部設備ともに老朽化しており、現在において求められる衛生水準や機能と比較して、解決すべき問題が存在している。将来にわたり児童生徒に安心安全で栄養バランスのとれたおいしい給食を継続して提供するため、本事業を開始した。</p> <p>活動実績及び事業計画</p> <p>平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)</p> <p>新学校給食センターPFI導入可能性調査を行った。</p> <p>平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)</p> <p>・事業手法を決定し、事業者選定手続きの準備を行う。</p> <p>・建設予定地の地盤調査を実施する。</p> |

| | |
|---|--|
| 1 現状把握の部 (PLAN) (DO) | |
| (1) 事務事業の目的 | |
| この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) | |
| 児童生徒に安心安全で栄養バランスのとれたおいしい給食を継続して提供するため。 | |
| 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) | |
| 児童生徒及び保護者 | |
| この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) | |
| <ul style="list-style-type: none"> 食の安全性の確保 給食サービスレベル等の向上 労働環境の向上及び環境負荷の低減 | |

| 2) 各指標等の推移 | | | | | | | | | |
|---------------------------|---------------------------------|----|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | PFI導入可能性調査受託事業者との打合せ | ア | 回 | | | 11 | | | 11 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童生徒数(5月1日時点) | ア | 人 | 4,468 | 4,469 | 4,442 | 4,404 | | -38 |
| | | イ | 人 | 269 | 272 | 275 | 273 | | -2 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 新学校給食センター整備の実施率 | ア | % | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 学校及び給食センターにおける保護者試食会にて満足した人数の割合 | ア | % | | | | 98.49 | 100 | 98.49 |
| | | イ | 回 | 10 | 11 | 11 | 11 | | 0 |

| 3) 事務事業コストの推移 | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | | | 2 | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | 1,350 | | | 1,350 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,750 | 0 | 6,750 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,750 | 0 | 6,750 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | | | 12,312 | | | 12,312 |
| | うち委託料 | 千円 | | | 12,312 | | | 12,312 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 12,312 | 0 | 12,312 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 19,062 | 0 | 19,062 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | -19,062 | 0 | -19,062 |
| 一般財源投入割合 | | % | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | 100% | #DIV/0! | #DIV/0! |

| | | |
|---|--------------------|--|
| 2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 | | |
| 公共関与と性評価 | ① 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? |
| | ② 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? |
| | ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? |
| | ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 他に類似事業はない。 |
| | ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 事業手法の選択により成果向上の余地がある。導入可能性調査において、PFI手法を選択した場合、一定程度の財政負担の軽減が期待できるとの結果を得ている。 |
| | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) |
| | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | | |
| <input type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 評価になじまない | | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) | | |
| 施設の更新にあたり、食の安全の確保やアレルギーに対する取り組み、地産地消の推進等を求める意見がある。 | | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) | | |
| 安心安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の提供は義務教育の充実につながります。 | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----|----|----|----|----|---|--|--|----|--|--|---|----|--|---|---|
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | 導入可能性調査において、PFI手法により、定量的(コストの削減)・定性的(サービスの向上)に効果が期待できるとの結果を得たため、この結果を踏まえ事業方針を決定し、事業を進めていく。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 食の安全性の確保だけでなく、コストの削減とサービスの向上を念頭に置き、事業を進める。 | <table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> | | 削減 | 維持 | 増加 | 向上 | ○ | | | 維持 | | | × | 低下 | | × | × |
| | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | |
| 向上 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学校・保護者等との合意形成に向け、意見を聴きながら事業を進める。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新学校給食センターの整備が完了したとき。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|-------|-----------|---|-----------------------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 2 | 第二小学校改築事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で・教育 | 所属係 | 教育施設担当 | 課長名 | 古川 拓朗 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 01 5 0 1 5 1 1 5 0 | 法令根拠 学校教育法・国立市立学校設置条例 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 単年度繰返 | | <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H30 年度 ~ R6 年度) | |

| | |
|---|---|
| 事務事業の概要 | |
| <p>事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度は、学校関係者や保護者、地域住民、行政、学識経験者により、意見交換を行うことを目的として、「第二小学校改築マスタープラン連絡協議会」を設置し、全10回開催した。 平成31年度は連絡協議会の意見を踏まえ、「第二小学校改築マスタープラン」を策定する。マスタープラン策定後、基本設計に着手する。 令和2年度は実施設計を行う。 令和3～6年度の間、既存校舎の解体や新校舎建設、外構の整備等を行う。 | <p>この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)</p> <p>「国立市公共施設保全計画」において、市有公共施設の残存耐用年数が明らかになっており、第二小学校の校舎棟の目標使用年数の終期は令和4年度末となっている。そこで、施設を改築し、児童をはじめとした利用者の安全の確保を行うため、本事業を開始した。</p> <p>活動実績及び事業計画</p> <p>平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)</p> <p>第二小学校改築マスタープラン連絡協議会を全10回開催した。</p> <p>平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二小学校改築マスタープランの策定 基本設計 |

| | |
|---|--|
| 1 現状把握の部 (PLAN) (DO) | |
| (1) 事務事業の目的 | |
| この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) | |
| 児童をはじめとした利用者の安全の確保を行うため | |
| 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) | |
| 児童・教職員・地域住民 | |
| この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) | |
| <ul style="list-style-type: none"> 学校施設の安全性の確保 学習環境・生活環境の向上 地域拠点施設の複合化による地域連携の推進 | |

| (2) 各指標等の推移 | | | | | | | | | |
|---------------------------|------------------------------------|----|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 連絡協議会開催回数 | ア | | | | 10 | 0 | | 10 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 第二小学校児童数(5月1日時点) | ア | 380 | 369 | 380 | 376 | | | -4 |
| | | イ | 20 | 21 | 21 | 21 | | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 第二小学校改築の実施率 | ア | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 国立市公共施設保全計画における小中学校の修繕・改修・建替え等の実施率 | ア | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

| (3) 事務事業コストの推移 | | | | | | | | |
|--------------------|--------------|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | | | 2 | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | 1,350 | | 1,350 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,750 | 0 | 6,750 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,750 | 0 | 6,750 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | | | 6,876 | | | 6,876 |
| | うち委託料 | 千円 | | | 6,876 | | | 6,876 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 6,876 | 0 | 6,876 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 13,626 | 0 | 13,626 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | -13,626 | 0 | -13,626 |
| 一般財源投入割合 | | % | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | 100% | #DIV/0! | #DIV/0! |

| | |
|---|---|
| 2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 | |
| 公共関与性評価 | <p>① 公共関与の妥当性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か?</p> <p>学校施設は、学校設置者である市の所有建物であるため、市が行うべき事業である。</p> |
| 有効性評価 | <p>② 成果の向上余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?</p> <p>改築にあたっては、安全性の確保だけを目指すのではなく、学習環境・生活環境の向上や地域拠点施設の複合化による地域連携の推進を図っていく。</p> <p>③ 廃止・休止の成果への影響</p> <p><input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】</p> <p>事業を廃止すれば、学校施設の安全性が確保できない。</p> <p>④ 類似事業との統廃合・連携の可能性</p> <p><input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>他に類似事業はない。</p> |
| 効率性評価 | <p>⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)</p> <p>今後基本設計及び実施設計の段階で、工法の検討による工事費の削減を図っていく。あわせて、学校環境改善交付金等の補助金をより多く確保できるよう検討する。</p> <p>⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>必要最小限であり削減余地がない。</p> |
| 公平性評価 | <p>⑦ 受益機会・費用負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?</p> <p>学校教育法第5条で学校の設置者である市が学校施設の管理についての経費を負担することになっている。</p> |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | |
| <p><input type="checkbox"/> 適切に実施している</p> <p><input type="checkbox"/> 一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p>評価になじまない</p> | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) | |
| 第二小学校改築マスタープラン連絡協議会において、よりよい学校とするため様々な意見が積極的に出された。 | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) | |
| 学校施設の安全性の確保、学習環境・生活環境の向上という観点から、学校教育の充実を図ることができる。 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----|----|----|----|----|---|--|--|----|--|--|---|----|--|---|---|
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> | <p>平成30年度においては、第二小学校改築マスタープラン連絡協議会において、関係者の様々な意見を集約することができた。今後は工事に向け、適切な工法による工事費の削減や財源確保に努める。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>安全性の確保や学習環境・生活環境の向上という目的を達成するとともに、工事費の削減や財源確保による事業の効率化を図っていく。</p> | <table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> | | 削減 | 維持 | 増加 | 向上 | ○ | | | 維持 | | | × | 低下 | | × | × |
| | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | |
| 向上 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学校施設の改築が本市では初めてとなるので、先進事例等の情報収集に努める必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新校舎の整備が完了したとき。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|------------------|--|-----------|----------------------|-----------------------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 3 | 第一中学校特別教室棟機能移転事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で・教育 | 所属係 | 教育施設担当 | 課長名 | 古川 拓朗 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 3 | 事業コード 0150154250 | 法令根拠 学校教育法・国立市立学校設置条例 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 | | → (H30 年度 ~ R4 年度) | |

| | |
|---|---|
| <p>事務事業の概要</p> <p>事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度は、特別教室棟の改築を行わず、本校舎棟の余裕教室等に機能を移転することについて、学校と保護者との協議を行った。 平成31年度は、機能移転に伴う改修工事の実施設計を行う。 令和2・3年度は改修工事を行い、教室数が減ることによる学習環境・生活環境への影響を低減するため、特別教室の什器のリニューアルや、普通教室のロッカーの入替え等を行う。 令和4年度は既存特別教室棟の解体工事を行う。 | <p>この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)</p> <p>「国立市公共施設保全計画」において、市有公共施設の残耐用年数が明らかになっており、第一中学校の特別教室棟の目標使用年数の終期は令和3年度末となっている。そこで、児童をはじめとした利用者の安全の確保を行うため、本事業を開始した。</p> <p>活動実績及び事業計画</p> <p>平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別教室棟の改築を行わず、本校舎棟の余裕教室等に機能を移転することについて、学校と保護者との協議を行った。 <p>平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> 機能移転に伴う改修工事の実施設計を行う。 |
|---|---|

1 現状把握の部 (PLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的

この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)

生徒をはじめとした利用者の安全確保を行うため。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)

生徒・教職員

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)

学校施設の安全性の確保

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|---------------------------|------------------------------------|-----|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 学校及び保護者との協議 | ア 回 | 0 | 0 | 0 | 9 | | | 9 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 第一中学校生徒数(5月1日時点) | ア 人 | 455 | 467 | 476 | 434 | | | -42 |
| | | イ 人 | 28 | 28 | 28 | 28 | | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 特別教室棟機能移転の実施率 | ア % | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 国立市公共施設保全計画における小中学校の修繕・改修・建替え等の実施率 | ア % | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|--------------------|--------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | | | 2 | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | 300 | | | 300 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | うち委託料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | -1,500 | 0 | -1,500 |
| 一般財源投入割合 | | % | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | 100% | #DIV/0! | #DIV/0! |

2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|---------|--|--|
| 公共関与性評価 | <p>① 公共関与の妥当性</p> <p>なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か?</p> | <p><input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>学校施設は、学校設置者である市の所有建物であるため、市が行うべき事業である。</p> |
| 有効性評価 | <p>② 成果の向上余地</p> <p>成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?</p> <p>③ 廃止・休止の成果への影響</p> <p>事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>学校施設の安全性を確保しつつ、教室数が減ることによる学習環境・生活環境への影響を低減できるように、改修工事の内容や特別教室の什器のリニューアルについて検討する。</p> <p><input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】</p> <p>事業を廃止すれば、学校施設の安全性が確保できない。</p> |
| 公平性評価 | <p>④ 類似事業との統廃合・連携の可能性</p> <p>目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?</p> <p>⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保</p> <p>成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)</p> <p>さらなる歳入を確保できないか?</p> <p>⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減</p> <p>やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)</p> | <p><input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>他に類似事業はない。</p> <p><input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>特別教室棟を改築する場合と比べ、大幅に事業費を削減しており、これ以上の削減余地はない。</p> <p><input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>必要最小限であり削減余地がない。</p> |
| 公平性評価 | <p>⑦ 受益機会・費用負担の適正化</p> <p>事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?</p> | <p><input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】</p> <p>学校教育法第5条で学校の設置者である市が学校施設の管理についての経費を負担することとなっている。</p> |

事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか?

適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】

実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映

評価になじまない

この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載)

保護者からは教室数が減ることによる学習環境・生活環境への影響や引越しの際の生徒及び教職員の負担を心配する意見がある。

この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載)

学校施設の安全性の確保という観点から、学校教育の充実を図ることができる。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|----|----|----|--|---|--|----|--|--|---|----|--|---|---|
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> | <p>今後も学校と保護者の意見を聴きながら事業を進めていく必要がある。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>学校施設の安全性の確保しつつ、教室数が減ることによる学習環境・生活環境への影響を低減できるように、学校と保護者の意見を十分に聴きながら、改修内容等の検討を行う。</p> | <table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> | | 削減 | 維持 | 増加 | 向上 | | ○ | | 維持 | | | × | 低下 | | × | × |
| | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | |
| 向上 | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革・改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>教室数が減ることによる学習環境・生活環境への影響を低減できるように事業を進める必要があり、改修工事の内容や特別教室の什器のリニューアルについて検討する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>特別教室棟の機能移転が完了したとき。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|-----|----------|-----------|-----|-------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | | |
| 事務事業名 | No. 1 | 就学援助事業 | | 所属部 | 教育委員会事務局 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で・教育 | | 所属係 | 学務保健係 | 課長名 | 高橋 昇 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 余計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 0 | 2 | 0 | 1 |
| 事業期間 | 単年度のみ | 単年度繰返 | | 期間限定複数年度 | 年度 ~ 年度 | | |

| | |
|---|--|
| 事務事業の概要 | この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 学校教育法第19条(経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童・生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない。)に基づき事業開始 |
| 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述) (事業内容) 経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して就学援助を行い、等しく教育を受けられるようにする。 (事務内容) 保護者に学校を通じてお知らせの配布及び市報、ホームページで事業実施の周知を図り、4月より申請受付開始。 4月に申請をした就学援助を希望する世帯について、7月下旬までに審査及び認定を行い、認定者に学用品費・通学用品費・給食費・新入学学用品費(小1・中1のみ)を支給。校外活動費・修学旅行費・修学旅行支度金・卒業経費は事業実施後、学校からの請求書類を確認してから保護者口座に支給。他に、学校保健安全法第24条に基づき、医療費の援助も行っている。また、平成29年度より入学前準備金を就学予定者・小6に支給。就学予定者については、12月中に申請受付を行い、就学予定者・小6ともに2月に支給。 要保護については、生活保護での教育扶助に対応しているため、校外活動費・修学旅行費・修学旅行支度金・卒業経費のみ支給。 申請受付は、4月のみに限らず随時行っている。ただし、認定月に応じて、支給額は月割りで支給している。 | |
| 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 保護者に事業実施を周知し、4月から申請受付開始。申請者の審査及び認定を行い(認定者に対して援助を行った。また、就学予定者・小6の保護者を対象に入学前準備金の支給を行った。就学予定者については、12月に申請受付を行い、就学予定者・小6ともに2月に支給した。 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 前年度同様。 加えて、毎年度申請を行っていたものを今年度より、3年に1度(小1・小4・中1)の申請に変更となるため、申請対象世帯に郵送で必要書類を送付し、申請漏れを防ぎ周知の徹底を図る。 | |

1 現状把握の部(PLAN)(DO)

(1) 事務事業の目的
この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
学校教育法第19条に「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童・生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない」と規定されている。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
経済的に就学困難な児童及び生徒並びに就学予定者のいる保護者の就学に係る経済的負担を軽減する。

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)
現状で就学にかかる費用を網羅し、支給しているため、保護者の経済的負担を軽減できている。市立小中学校の児童生徒が、自ら学び自ら考える力をつけ、社会的な自立に向けて人格を形成する。

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|---------------------------|-----------------------|------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|------------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 要・準要保護への支給額及び支給に要する費用 | ア 円 | 55,859,764 | 54,167,892 | 61,009,968 | 53,746,067 | 54,219,000 | | -7,263,901 |
| | 就学援助児童生徒数 | イ 人 | 692 | 657 | 677 | 601 | 590 | | -76 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 就学援助申請世帯数 | ア 世帯 | 557 | 512 | 546 | 462 | 450 | | -84 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 就学援助認定世帯数/就学援助申請世帯数 | ア % | 90.7 | 91.8 | 89.9 | 93.3 | 91.4 | | 3.4 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | | ア | | | | | | | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|-----------------|--------------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 300 | 300 | 300 | 300 | 300 | 0 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 0 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 133 | 127 | 120 | 111 | 136 | -9 |
| | うち委託料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | | 千円 | 133 | 127 | 120 | 111 | 136 | -9 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 1,633 | 1,627 | 1,620 | 1,611 | 1,636 | -9 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -1,633 | -1,627 | -1,620 | -1,611 | -1,636 | 0 | 9 |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | |

2 評価の部(CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | |
|--------------------|---|
| 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? 学校教育法第19条に「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童・生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない」と規定されている。 |
| ② 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 現状で就学にかかる費用を網羅し、支給しているため、保護者の経済的負担を軽減できている。 |
| ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? 就学にかかる費用を網羅し、支給しているため、保護者の経済的負担の軽減が図られているが、事務事業を廃止・休止した場合は保護者の経済的負担が大きくなってしまふ。 |
| ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? 修学旅行費など学校での活動にまで援助している事業はないため。 |
| ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) さらなる歳入を確保できないか? 事業費のほとんどが保護者への援助費である。これを削減することは成果を下げることにつながるため、削減余地はない。 |
| ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど) 平成22年度より配置した嘱託員に一部事務を委任していたが、人員削減により平成25年より一部委任もできなくなった。 |
| ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? 申請主義であり、認定基準額を満たし対象となりえる者が、制度を知らずに申請しなかったり、申請が遅れたりする者がいる。 |

事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか?
 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 評価になじまない

この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載)
就学に係る費用を網羅し、支給しており、保護者の経済的負担の軽減が図られているため、想定している効果に対象者も感じていると思われる。

この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載)
制度内容や周知方法の見直しも積極的に行っており、より多くの保護者が援助を受けられるようにしている。経済的に就学困難な児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減できている。充実した学校生活を過ごせるよう貢献している。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

| | |
|--------------------|--|
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) 就学援助は就学にかかる費用を網羅し、支給しているため、経済的に就学困難な児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減できている。一方で、申請主義をとっているため、認定基準額を満たし対象となり得るが、制度を知らずに申請していない者や、申請が遅れてしまい一部受給できない者がいる。市報に掲載する回数の増加、教育広報への掲載、Twitter、LINE及び学校メールでの呼びかけ、これまでより周知の機会を増やしてきている。また、申請に関しては、添付書類が省略できるようになり、保護者の負担が軽減されている。また、平成29年度より、入学前の準備金の前倒し支給の実施により、援助の充実が図られている。 |
| ① 公共関与と妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ② 有効性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ③ 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ④ 公平性 | <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり |

| | |
|--|---|
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 子どもの貧困が社会問題となる中、事業の方向性としては基本的には現状維持である。平成31年度の申請より、3年に1度の申請とした。また、認定基準については、他市の状況等を注視していく。 | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × × |
|--|---|

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
特になし

(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか?
保護者の教育費の負担軽減を目的としており、補助金額は削減することより増額することのほうが望ましいと考えられるため、廃止となることはない。

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|-------|-------------------------|-----------------------|-------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 3 | 学級編制事務 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で・教育 | 所属係 | 学務保健係 | 課長名 | 高橋昇 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 法令等により事業の実施が義務付けられている事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 3 0 1 4 4 1 0 0 | 法令根拠 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | 単年度繰返 | | 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | |

事務事業の概要

事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
 平成24年度から学級編制の実施に当たっては、東京都立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学級編制基準に基づき、地域や学校の実情に応じて編制することが可能となった。学齢児童生徒の就学事務を円滑に履行するため、また、都より教職員定数算定のための児童生徒数調査があるため、これまでも同様に児童生徒数、学級数の見込みを調査する。
 ①12月1日現在 ②2月1日現在 ③3月24日現在 ④4月1日現在 ⑤4月7日現在 ⑥学級編制の届出
 この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)
 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の改正により、東京都教育委員会の定める学級編制基準が「従うべき基準」から「標準としての基準」となり、学級編制事務は東京都への事前の同意協議制から事後届出制に平成24年度から改められた。
 活動実績及び事業計画
 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)
 ・通常の学級 ①12月1日現在 ②2月1日現在 ③3月24日現在 ④4月1日現在 ⑤4月7日現在 ⑥学級編制の届出
 ・特別支援学級 ①12月1日現在児童生徒数調査 ②4月1日、4月7日現在児童生徒数調査 ③学級編制の届出・設置申請
 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)
 ・通常の学級 ①12月1日現在 ②2月1日現在 ③3月24日現在 ④4月1日現在 ⑤4月7日現在 ⑥学級編制の届出
 ・特別支援学級 ①12月1日現在児童生徒数調査 ②4月1日、4月7日現在児童生徒数調査 ③学級編制の届出・設置申請

1 現状把握の部(PLAN)(DO)

(1) 事務事業の目的
 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の改正により、東京都教育委員会の定める学級編制基準が「従うべき基準」から「標準としての基準」となり、学級編制事務は東京都への事前の同意協議制から事後届出制に平成24年度から改められた。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
 対象者: 児童・生徒
 理由: 学級編制及び教職員定数算定に必要なため

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|---------------------------|------------------------|----|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 報告回数 | 人 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童生徒数(5月1日現在 特別支援学級含む) | 人 | 4,468 | 4,469 | 4,442 | 4,404 | 4,423 | | -38 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 学級数(5月1日現在 特別支援学級含む) | 組 | 154 | 156 | 157 | 154 | 153 | | -3 |
| | | イ | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 教育目標・方針に対する達成度 | ア | | | | | | | 0 |
| | | イ | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|--------------------|--------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 150 | 150 | 150 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 750 | 750 | 750 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 150 | 150 | 150 | 0 | 0 | -150 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 300 | 300 | 300 | 0 | 0 | -300 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 300 | 300 | 300 | 750 | 750 | 450 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | うち委託料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | | 千円 | 300 | 300 | 300 | 750 | 750 | 450 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | | 千円 | -300 | -300 | -300 | -750 | -750 | -450 |
| 一般財源投入割合 | | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! |

2 評価の部(CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|--------------|--------------------|---|
| 公共関与と 性評価 | ① 公共関与の妥当性 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? 学校教育法に定められており、適正な学級編制は義務教育の充実につながる。 |
| | ② 成果の向上余地 | <input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 学校教育法に基づく学級編制のため、今以上の向上に余地はない。 |
| 有効性 評価 | ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 学校教育法に基づいて実施しているため、廃止・休止は不可能である。 |
| | ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? 東京都からの調査依頼に基づき実施しており、他に類似事業はない。 |
| 効率性 評価 | ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) さらなる歳入を確保できないか? 事業費なし。 |
| | ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど) 東京都からの調査依頼に基づき実施しているため、業務の縮減は不可能である。 |
| 公平性 評価 | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? 東京都からの調査依頼に基づき実施しているため、この評価項目になじまない。 |

事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか?

適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映

評価になじまない

学級編制及び教職員定数算定を行うための事業であり、この評価項目になじまない。

この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載)

この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載)

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

| | |
|--|---|
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) 適切な学級編制及び教職員定数算定を行うため、現状を維持する必要がある。 |
| ① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載
 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

| | | | | |
|---------------------------------|----------|--|---|---|
| (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) | | | | |
| | コスト | | | |
| | 削減 維持 増加 | | | |
| 成果 | 向上 | | | |
| | 維持 | | ○ | × |
| | 低下 | | × | × |

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
 特になし

(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか?
 学校教育法に定められているため廃止はできない。

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|-------------------------------------|-------|--------------------------|----------|-------------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 5 | 通学路安心安全対策推進事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 | 2子育で・教育 | 所属係 | 学務保健係 | 課長名 | 高橋昇 |
| 施策名 | No. 5 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 裁量性が大きい事業 | | |
| 予算科目 | 会計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 1 | 2 | 0 |
| 事業期間 | 単年度のみ | <input checked="" type="checkbox"/> | 単年度繰返 | <input type="checkbox"/> | 期間限定複数年度 | (年度 ~ 年度) |

| | | |
|----------------------------------|---|---|
| 事務事業の概要 | | この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 東京都安心安全まちづくり条例 児童の登校時の交通事故を契機に平成24年度に実施した警察、道路管理者、教育委員会、学校、保護者による通学路の緊急合同点検以降、継続的に取り組んでいる。 |
| 事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述) | 【事業内容】 児童の登下校時における安全対策を推進する。 【業務内容】 ・通学路見守りボランティアに対する保険加入手続き ・通学路見守りボランティアが活動するための消耗品の購入・貸与 ・通学路安心安全カメラの設置及び保守点検 ・通学路合同点検の実施 ・通学路標識の設置 | 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) ・通学路見守りボランティアに対する保険加入手続き ・安心安全カメラの保守点検 ・通学路見守り活動情報交換会の開催及び通学路合同点検の実施 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) ・通学路見守りボランティアに対する保険加入手続き ・安心安全カメラの保守点検 ・通学路見守り活動情報交換会の開催及び通学路合同点検の実施 ・通学路標識の取り替え ・安心安全カメラ設置看板の取り付け |

| | |
|--|--|
| 1 現状把握の部 (PLAN) (DO) | |
| (1) 事務事業の目的 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか) 児童の通学時の安全確保が全国的に課題となっており、学校、保護者、地域住民の協力が不可欠となっている。市としても通学路に安心安全カメラの設置や警察との連携を図るなどして安全性を高めている。 事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する) 対象者: 児童 理由: 上記のとおり | |
| この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載) 児童が安心して登下校できる環境の整備 | |

| 2 各指標等の推移 | | | | | | | | | |
|---------------------------|----------------|----|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 通学路ボランティア登録者数 | 人 | 104 | 106 | 110 | 142 | 190 | | 32 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 児童数(5月1日現在) | 人 | 3,091 | 3,092 | 3,090 | 3,101 | 3,120 | | 11 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 不審者情報件数 | 件 | 23 | 14 | 30 | 30 | 24 | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 教育目標・方針に対する達成度 | | | | | | | | 0 |

| 3 事務事業コストの推移 | | | | | | | | |
|--------------------|--------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 60 | 60 | 60 |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 300 | 300 | 300 |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 200 | 60 | 60 | 0 | 0 | -60 |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 400 | 120 | 120 | 0 | 0 | -120 |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 400 | 120 | 120 | 300 | 300 | 0 |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 2 | 14,176 | 1,448 | 1,015 | 2,231 | -433 |
| | うち委託料 | 千円 | 0 | 3 | 1,191 | 648 | 1,497 | -543 |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 |
| 物に係るコスト計(G) | 千円 | 2 | 14,176 | 1,448 | 1,015 | 2,231 | 0 | -433 |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 402 | 14,296 | 1,568 | 1,315 | 2,531 | 0 | -253 |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -402 | -14,296 | -1,568 | -1,315 | -2,531 | 0 | 253 |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | |

| | |
|---|--|
| 2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 | |
| 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? |
| ② 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 学校、保護者、地域住民、警察と連携を取っており、これ以上の成果は難しい。 |
| ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事業を廃止することにより、児童の登下校時の安全を確保できなくなる可能性がある。 |
| ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 児童の登下校を見守る事業は他に見当たらない。 |
| ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 ボランティアに依存している状況であり、最小限の経費である。 |
| ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 ボランティア活動や委託することで事業を行っている。 |
| ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? 保護者や学校、地域住民の協力により行っている事業であり、経費も必要最小限である。 |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? <input type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 評価になじまない 児童の通学時の安全を確保する事業であり、この評価項目になじまない。 | |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) 通学路の交通面での対策(スクールゾーンの設置や交通違反者の取り締まり、狭隘道路の拡幅等)に限界がある。 | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) 地域で児童の安全を確保する意識が芽生えており、ボランティア登録者数も年々増加している。 | |

| | |
|---|---|
| 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION) | |
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) 児童の登下校時の安全確保には学校、保護者、はもとより地域住民の協力が不可欠である。そのサポートが警察や行政ができるよう、当該事業を引き続き実施していく必要がある。 |
| ① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ボランティア登録者を増やし、見守りの目を増やすことで、通学時の児童の安全性を高める。 | (4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 向上 維持 低下 ○ × × |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 通学路の交通面での対策(スクールゾーンの設置や交通違反者の取り締まり、狭隘道路の拡幅等)には限界があり、これを補う意味で更なるマンパワーが必要である。 | |
| (6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? 児童が安心して登下校ができるようになる。 | |

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|-------|-----|-------------------------|-------|----------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 8 就学時健康診断実施事業 | | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 2 2子育で・教育 | | 所属係 | 学務保健係 | 課長名 | 高橋 昇 |
| 施策名 | No. 5 基本施策5 学校教育の充実 | | 裁量性 | 法令等により事業の実施が義務付けられている事業 | | |
| 予算科目 | 余計 | 款 | 項 | 目 | 事業コード | 法令根拠 |
| 事業期間 | | 単年度のみ | | 単年度繰返 | | 期間限定複数年度 |
| | | | | | | 年度 ~ 年度 |

事務事業の概要

事業の具体的な手順及び詳細(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
 【事業内容】就学予定者に係る学校保健安全法第11条に規定する健康診断事業。国立市医師会及び国立市歯科医師会と委託契約し、医師36名、医師の介助業務を行う介助員21名、教職員及び教育委員会事務局職員により実施する。会場は市内各小学校で、面接・視力・耳鼻咽喉科・眼科・歯科・内科について実施する。なお、各校で実施する健康診断日にやむを得ない事由により受診できなかった者に対しては、学校保健安全法施行令第1条第2項の規定に基づき、指定医療機関にて個別の健康診断を年度末まで行う。

この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか)
 学校保健安全法第11条による

活動実績及び事業計画
 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載)
 学校保健安全法に定められた就学時健康診断の実施

平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載)
 前年度と同様

1 現状把握の部 (PLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的
 この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
 就学時健康診断を実施することにより、治療勧告及び保健上必要な助言を行う。学校教育法第18条に定める義務の猶予もしくは免除、特別支援学校への就学に関する指導等、適切な措置につなげる。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
 小学校就学予定者及びその保護者

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) |
|---------------------------|---------------------------------------|-----|----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 就学時健康診断開催数 | ア 校 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | | 0 |
| | 就学時健康診断受診者数 | イ 件 | 503 | 500 | 497 | 534 | 534 | | 37 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | 国立市立小学校就学予定数 | ア 人 | 542 | 563 | 541 | 564 | 564 | | 23 |
| | | イ 人 | | | | | | | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 就学するに当たり、保健上必要な助言を受けることができたと感じる保護者の割合 | ア % | | | | | | | 0 |
| | | イ % | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 新体力テストにおいて都の平均値を上回った児童生徒の割合 | ア % | | | | | | | 0 |
| | 教育目標・方針に対する達成度(保護者と地域による評価) | イ % | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度 (決算) | 平成28年度 (決算) | 平成29年度 (決算)(A) | 平成30年度 (決算見込み)(B) | 平成31年度 (当初予算) | 目標年度 (目標値) | 差額 (B)-(A) | |
|---------|--------------------|-----------------|----------------|-------------------|----------------------|------------------|---------------|---------------|-----|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 208 | 208 | 208 | 208 | | 0 | |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | | 0 | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | | |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | | 0 | |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 1,649 | 1,720 | 1,653 | 1,703 | | 50 | |
| | うち委託料 | 千円 | 1,649 | 1,720 | 1,653 | 1,703 | | 50 | |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 物に係るコスト計(G) | 千円 | 1,649 | 1,720 | 1,653 | 1,703 | | 50 | |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 繰出金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 | |
| | 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 2,689 | 2,760 | 2,693 | 2,743 | | 50 | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| | | 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -2,689 | -2,760 | -2,693 | -2,743 | | -50 |
| | 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | | #DIV/0! | |

2 評価の部(CHECK) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

公共関与の妥当性
 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 妥当である ⇒【以下に理由を記入】
 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か?
 学校保健安全法第11条の規定により学校に就学するものの健康診断を行わなければならないとされている。

成果の向上余地
 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?
 就学予定者の心身の健康状態を把握することができ、就学に当たり必要な助言をしている

廃止・休止の成果への影響
 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 影響有 ⇒【その内容】
 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?
 学校保健安全法に義務付けられており、廃止等の場合、就学予定者の健康状況を把握し、指導することが困難になる。

類似事業との統廃合・連携の可能性
 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)
 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】
 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】
 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法は?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?
 学校保健安全法の規定より学校に就学するものの健康診断を行わなければならないとされているため

事業費の削減余地・歳入の確保
 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
 さらなる歳入を確保できないか?
 学校保健安全法により受診項目・対象が決まっている。

人件費(延べ業務時間)の削減余地
 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】
 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど)
 事務処理を行なう上で最低限の人件費であり削減の余地はない。

受益機会・費用負担の適正化
 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】
 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?
 義務教育で、受診項目・対象は、学校保健安全法により決められており、全ての就学予定者が受診できるので公平である。

事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか?
 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映
 評価になじまない
 男女の区別なく、事業を実施している。

この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)
 (裁量性の大きい事業のみ記載)

この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?
 (裁量性の大きい事業のみ記載)

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

(1) 担当課評価者としての評価結果

| | | |
|------------|--|----------------------------------|
| ① 公共関与と妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ② 有効性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ③ 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ④ 公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括(振り返り、反省点)

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載
 事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 事業統廃合・連携 縮小 休止 廃止
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | |
|----|----|----|----|
| | 削減 | 維持 | 増加 |
| 向上 | | | |
| 維持 | | ○ | × |
| 低下 | × | | × |

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策
 特になし。

(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか?
 学校保健安全法第11条の規定により、学校に就学するものの健康診断を行わなければならないとされているため、廃止はできない。

| | | | | | | |
|---------------|------------------------------|---------------|---|-------------------------|-----------------------|--------|
| 評価実施 平成 31 年度 | 事務事業マネジメントシート (兼 事務事業コスト計算書) | | | | | |
| 事務事業名 | No. 9 | 学校環境衛生検査実施事業 | 所属部 | 教育委員会 | 所属課 | 教育総務課 |
| 政策名 | No. 1 | 2子育で・教育 | 所属係 | 学務保健係 | 課長名 | 高橋 昇 |
| 施策名 | No. 2 | 基本施策5 学校教育の充実 | 裁量性 | 法令等により事業の実施が義務付けられている事業 | | |
| 予算科目 | 余計 一般 | 款 1 | 項 0 | 目 2 | 事業コード 3 0 1 4 8 6 0 0 | 152700 |
| 事業期間 | 単年度のみ | | <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 | 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) | | |

| | |
|---|---|
| 事務事業の概要 | この事業を開始した経緯(いつ、どのような経緯で開始したか) 学校保健安全法施行規則第1条による。 |
| 【事業内容】学校保健安全法施行規則第1条の規定に基づき、市立学校において行う環境検査事業で、「学校環境衛生管理マニュアル(文部科学省)」により実施する。学校プールの水質は、プール開設中30日を超えない範囲で、プール水・腰洗槽の残留塩素濃度、総トリハロメタン検査などを検査し、適切な水質を保持することとされているため、各校1シーズン3回巡回して検査する。空気環境検査については、各校3教室について「学校環境衛生管理マニュアル」により、揮発性有機化合物等について検査し、基準値を超えた場合は必要に応じて改善を図った上、再検査する。 | 活動実績及び事業計画 平成30年度の実績(平成30年度に行った主な活動を具体的に記載) 学校プール水質検査、教室空気環境検査の実施 |
| 【業務内容】①契約締結について総務課に依頼 ②受託検査機関と協議 ③各校への実施通知 ④受託検査機関が各校を巡回して行う検査準備 ⑤受領した結果報告の分析 ⑥各校へ結果通知を送付 ⑦学校プールについて年1回保健所一斉検査の立会 ⑧学校薬剤師へ通知、プールについての全般の管理状況検査を依頼 ⑨委託料支払い事務を行う。 | 平成31年度の事業計画(平成31年度に計画している主な活動を具体的に記載) 前年度と同様 |

1 現状把握の部 (PLAN) (DO)

(1) 事務事業の目的
この事業を実施する背景・課題等(なぜこの事業を行うのか)
この事業を実施することにより、児童・生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるようになり、児童生徒及び職員の健康保持・増進を図る。

事業の対象者及び対象とした理由(できるだけ細かくセグメント化する)
市立学校プール及び各校3教室

この事業による直接的な効果及び施策の成果向上への道すじ(裁量性の大きい事業のみ記載)

(2) 各指標等の推移

| 項目 | 名称 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) |
|---------------------------|--------------------------------|------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|
| ① 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) | 検査実施回数(教室) | ア 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| | 検査実施回数(プール) | イ 回 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 |
| ② 対象指標 (対象の大きさを表す指標) | プール数 | ア 箇所 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 0 |
| | 各校教室数 | イ 教室 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 0 |
| ③ 成果指標 (事務事業の達成度を表す指標) | 環境衛生面に不安なく学校生活を送ることができる児童生徒の割合 | ア % | | | | | | | 0 |
| | 環境衛生面に不安なく教育活動に専念できている教職員の割合 | イ % | | | | | | | 0 |
| ④ 上位成果指標 (施策の達成度を表す指標) | 新体力テストにおいて都の平均値を上回った児童生徒の割合 | ア % | | | | | | | 0 |
| | 教育目標・方針に対する達成度(保護者と地域による評価) | イ % | | | | | | | 0 |

(3) 事務事業コストの推移

| 項目 | 単位 | 平成27年度(決算) | 平成28年度(決算) | 平成29年度(決算)(A) | 平成30年度(決算見込み)(B) | 平成31年度(当初予算) | 目標年度(目標値) | 差額(B)-(A) | |
|--------------------|--------------|------------|------------|---------------|------------------|--------------|-----------|-----------|---|
| 支出内訳 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 99 | 99 | 99 | 99 | 99 | 0 | |
| | 正規職員人件費計(C) | 千円 | 495 | 495 | 495 | 495 | 495 | 0 | |
| | 再任用職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 | |
| | 再任用職員人件費計(D) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 嘱託職員従事人数 | 人 | | | | | | 0 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | | | | | | 0 | |
| | 嘱託職員人件費計(E) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 人に係るコスト計(F) | 千円 | 495 | 495 | 495 | 495 | 495 | 0 | |
| 物に係るコスト | 物件費 | 千円 | 1,522 | 1,371 | 1,360 | 1,297 | 1,297 | -63 | |
| | うち委託料 | 千円 | 1,501 | 1,319 | 1,338 | 1,275 | 1,297 | -63 | |
| | 維持補修費 | 千円 | | | | | | 0 | |
| 物に係るコスト計(G) | 千円 | 1,522 | 1,371 | 1,360 | 1,297 | 1,297 | -63 | | |
| 移転支的コスト | 扶助費 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 補助費等 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | 0 | |
| | その他 | 千円 | | | | | | 0 | |
| 移転支的コスト計(H) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| その他 | 千円 | | | | | | | 0 | |
| 支出計(I)=(F)+(G)+(H) | 千円 | 2,017 | 1,866 | 1,855 | 1,792 | 1,792 | 0 | -63 | |
| 収入内訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | 都支出金 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | 分担金及び負担金 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | 使用料及び手数料 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | その他 | 千円 | | | | | | | 0 |
| | 収入計(J) | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 収支差額(K)=(J)-(I) | 千円 | -2,017 | -1,866 | -1,855 | -1,792 | -1,792 | 0 | 63 | |
| 一般財源投入割合 | % | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | #DIV/0! | | |

2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | |
|--|--|
| 公共関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【以下に理由を記入】 なぜこの事業を行政が行わなければならないのか?税金を使う必要があるか、民間や受益者ができる事業か?かつ、行政が行うとした場合、国・都が行う事業か、それとも市が行う事業か? 学校保健安全法・学校保健安全法施行規則により、検査を行わなくてはならない。 |
| ② 成果の向上余地 | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? 学校環境衛生が維持され改善されている。 |
| ③ 廃止・休止の成果への影響 | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? 学校保健安全法・学校保健安全法施行規則で定められており、学校環境状態を把握することが困難になる。 |
| ④ 類似事業との統廃合・連携の可能性 | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【以下に理由を記入】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【以下に理由を記入】 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? 類似事業がない。 |
| ⑤ 事業費の削減余地・歳入の確保 | <input type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費削減(歳入確保)余地がない ⇒【以下に理由を記入】 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) さらなる歳入を確保できないか? 児童・生徒の学校生活環境を維持する上で、削減はできない。 |
| ⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減 | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【以下に理由を記入】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) 事務処理を行なう上で最低限の人件費であり削減の余地はない。 |
| ⑦ 受益機会・費用負担の適正化 | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【以下に理由を記入】 ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【以下に理由を記入】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? 児童生徒及び教職員全てが使用する。 |
| 事業の実施に当たり、ソーシャル・インクルージョンの理念を踏まえ、多様性への配慮はなされているか? | <input type="checkbox"/> 適切に実施している・一部実施している ⇒【以下に理由(具体的な取組内容)を記入】 <input type="checkbox"/> 実施していない ⇒3 改革・改善方向の部に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 評価になじまない |
| この事業の対象者からの意見(想定している効果と対象者の感じている効果のギャップはあるか?)(裁量性の大きい事業のみ記載) | |
| この事業は施策の成果向上や公益の増進に役立っているか?(裁量性の大きい事業のみ記載) | |

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(ACTION)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----|----|----|----|----|--|--|--|----|--|---|---|----|---|--|---|
| (1) 担当課評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>① 公共関与と妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> | <p>(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・具体的に記載 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) コスト <table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table> </p> <p>(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。</p> <p>(6) <目標達成基準、見直し・廃止基準>この事業はどのような状態となれば目標が達成されたこととなりますか。また、見直し・廃止となりますか? 学校保健安全法・学校保健安全法施行規則により、検査を行わなければならない、検査には専門的な技術が必要のため廃止できない。</p> | | 削減 | 維持 | 増加 | 向上 | | | | 維持 | | ○ | × | 低下 | × | | × |
| | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | |
| 向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | | ○ | × | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | × | | × | | | | | | | | | | | | | | |